



エコアクション21[®]
認証番号 0013637



エコアクション21 環境経営レポート 2021

Environmental Management Report

対象期間：2021年4月1日～2022年3月31日

発行日：2022年4月8日

“Beloved Company”

有限会社 藤岡保険コンサルタント



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



代表挨拶

「願い」「安らぎ」「支え愛」

これら3つの言葉は、2020年に世界中でコロナ感染者が広がる中、これまで経験したことの無い不安と先の見えない状況の中、女性社員一人一人から言葉を募り繋ぎ合わせて作った私達の想いです。

新型コロナウイルスによる影響は、私達にこれまでの何気ないごく当たり前の生活が、決して当たり前が続くわけではない事を気付かせてくれました。

そして、地球環境問題に目を向ければ、世界中でSDGsをはじめ、地球温暖化対策としてのCO₂排出量の削減に向けた取り組みが、大きな「力」となって広がっています。

私達は、あらためてこのかけがえのない地球環境が「有限」であるということ、今こそ一人一人が本気で考える時期にきているのではないのでしょうか。この自然の恵みと豊かさを守ることは、私達が「みらい世代」に引き継ぐための重要な責務です。

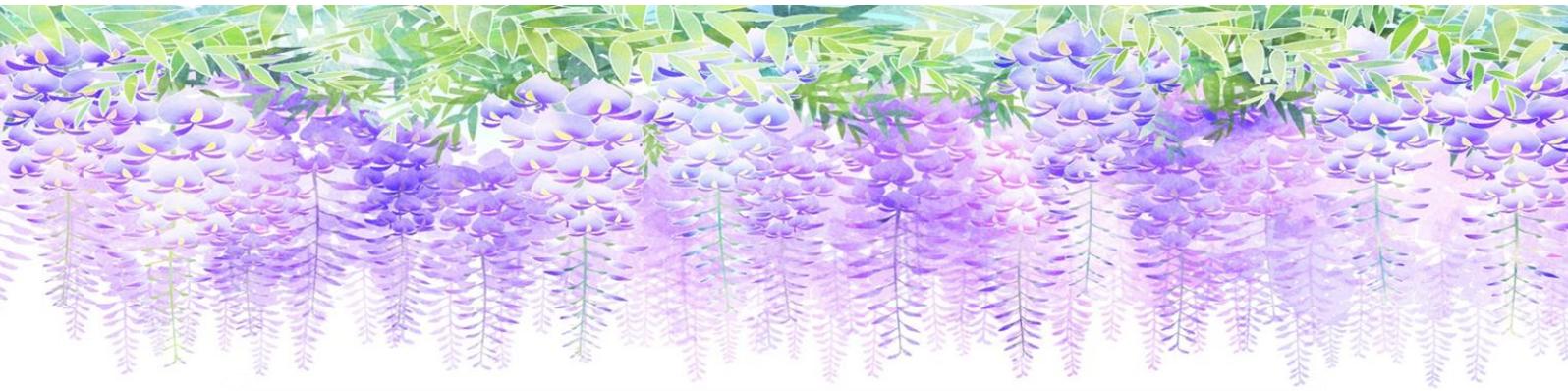
当社は、2022年1月「グリーン×デジタル」社会の実現へ！我々の目指すべき **みらいプロジェクト2030**と題して、「次なるステージへの挑戦」へと向かうための新たな成長戦略をスタートさせました。我々は、エコアクション21を中心とした環境への取り組みを通じて、2030年ビジョンの実現に向けた成長エネルギーと位置付ける「グリーン(GX)×デジタル(DX)」戦略を強力に推進し、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

それでは、取り組み初年度となる「環境経営レポート 2021」をご報告させていただきます。



有限会社 藤岡保険コンサルタント

代表取締役社長 藤岡 徹也



支安願

元
安
ら
ん
じ
い
ん



(有)藤岡保険コンサルタント



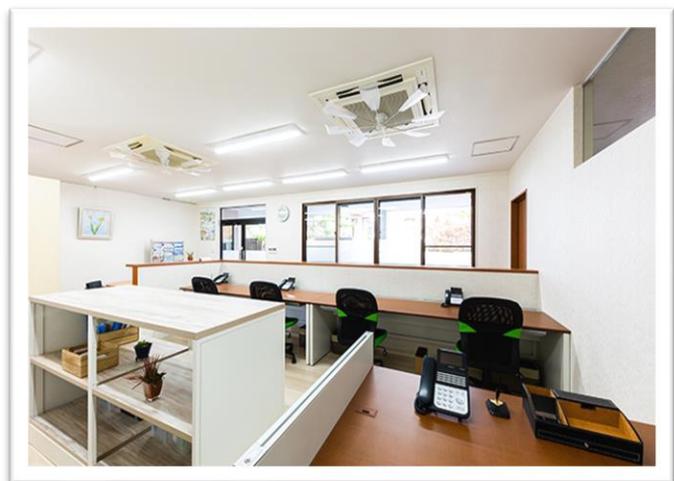
CONTENTS

代表挨拶

1. 会社概要(私たちの想い)	P4	12. COOL CHOICE	P35
2. Vision 2030	P6	13. 環境関連法規等の遵守状況	P38
3. 環境経営方針	P10	14. その他取り組み	P38
4. サステナビリティ経営戦略	P11	① 「新型コロナウイルス感染症」の対応等	P38
5. 6つのマテリアリティとSDGsへの貢献	P13	② 幸せ! 「健康経営」への取り組み	P39
6. サステナビリティ推進体制ならびに責任と権限	P15	③ 「公式 SNS (LINE・instagram)」の活用	P42
7. ESG経営の取り組み	P16	④ 「3S 活動」の徹底	P42
8. 中期3カ年環境経営目標と長期計画	P23	⑤ 「人づくり経営・人財育成」	P43
9. 2021年度 環境経営活動計画	P24	⑥ 「お客様の声」の対応	P45
10. 2021年度 環境経営目標と実績・結果	P25	⑦ 「情報・サイバーセキュリティ」対策	P45
11. 2021年度 活動報告と今後の取り組み	P26	⑧ 「事業継続強化計画 (BCP)」認定企業	P46
① 電力使用量の削減	P26	⑨ 「おもてなし」プロジェクト	P48
② ガソリン使用量の削減	P27	15. 代表者による全体評価・見直し	P49
③ 複合機印刷枚数の削減	P28	16. 私たちが実現したい「みらいビジョン」	P50
④ 一般廃棄物排出量の削減	P29	“Beloved Company”(愛される会社)	
⑤ 水使用量の削減	P30		
⑥ エシカル消費の推進	P31		
⑦ デジタル革新 (DX) の推進	P32		
⑧ 「花」と「緑」で環境美化	P33		
⑨ 地域コミュニティと社会貢献活動	P34		

1. 会社概要

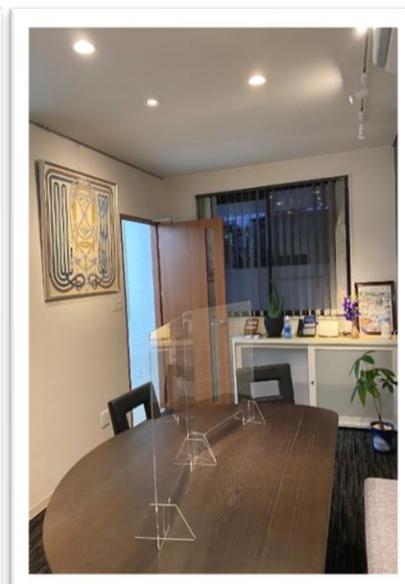
社 名 有限会社 藤岡保険コンサルタント
代 表 者 代表取締役社長 藤岡 徹也
環 境 責 任 者 専務取締役 藤岡 多嘉子
所 在 地 広島県広島市佐伯区利松2-12-10 (EA21 対象範囲)
連 絡 先 TEL : 082-928-8371 FAX : 082-928-2915
E-mail : hoken@fujiooka-21.co.jp URL : hiiroshima-fp.com/
事 業 内 容 損害保険・生命保険代理業 (EA21 対象範囲)
取 扱 会 社 東京海上日動火災(株) メットライフ生命(株)
東京海上日動あんしん生命(株)
資 本 金 300万円
売 上 高 6,002万円 (令和3年度)
従 業 員 6名 (役員4名)



オフィス内全体の風景



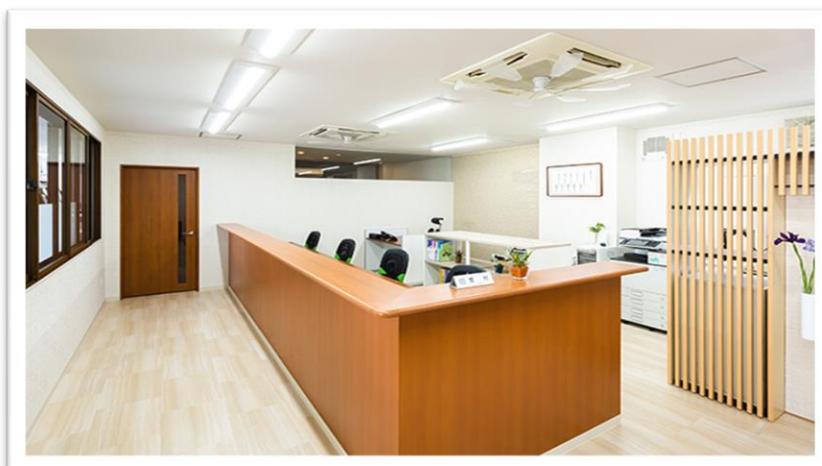
願い・安らぎ・支え愛



応接室の風景



オフィスの入口(外側)風景



オフィスの入口(内側)風景

私たちの想い（経営理念）

《Mission》経営理念

一人でも多くのお客様に上手な保険の入り方を伝えたい！

《Value》行動指針

我々は、「ありがとう」の感謝の心を、何よりも大切にいたします。

我々は、お客様のためなら、一切の妥協も遠慮もいたしません。

我々は、向上心を絶やさず、努力と挑戦を、これからも追及していきます。

我々は、地域に愛され存在し続けるために、地域社会に貢献していきます。

《Vision》将来理想

【Three generations】

三世代にわたってお任せ頂ける

地域 NO.1 の総合保険代理店を目指します。

2. Vision 2030

「グリーン×デジタル」社会の実現へ ～我々の目指すべき！みらいプロジェクト2030～

1. 「みらいプロジェクト2030」

どのような時でも変わることのない経営理念の実践こそが、当社の「パーパス」です！

我々は「次なるステージへの挑戦」を続けていきます

当社は「一人でも多くのお客様に上手な保険の入り方を伝えたい！」という経営理念の下、お客様から最も選ばれる保険代理店を目指してきました。創業以来40年以上にもわたり、保険という事業領域においての我々の目指す社会的使命は「お客様の“生命と財産”をお守りする！我々はかかりつけ保険代理店であるということです。この想いは、どのような時代であっても変わることのない、当社のパーパス(存在意義)です。

そして2022年1月、我々は「次なるステージへの挑戦」へと向かうための新たな成長戦略「グリーン×デジタル」社会の実現へ ～我々の目指すべき！みらいプロジェクト 2030～をスタートさせました。

2. サステナブルな社会の実現に向けて

社会課題の解決に向けた取り組みを当社の中長期な成長エンジンとし

誰もが安心・安全な暮らしが持続できる社会の実現に貢献していきます

我々は今、地球環境における歴史的転換期にいます。「気候変動」や「地球温暖化」などの社会課題は、すでに無視できない状況になっており、近年の豪雨や台風などの自然災害による被害も増加し、その脅威も年々深刻化しています。これらの要因とされる温室効果ガスの排出が、地球温暖化に影響しているとの科学的根拠も示される中、各企業もCO₂排出量削減や再生可能エネルギーへのシフトなど、「脱炭素社会」への方針を加速させており、この世界的潮流は今後ますます高まる事が予想されます。

当社は、これまでも地球環境問題への取り組みは重要な経営課題と考えてきました。そして今、SDGs時代の到来により地球環境への取り組みは、CO₂を排出する全ての企業にとって、もはや社会的責務であり、今後100年先もこれまでと変わらず誰もが「安心」・「安全」な暮らしが持続できる社会の実現は、大企業だけの問題にとどまらず、我々中小企業においても決して他人事ではありません。このかけがえのない地球環境を「みらい世代」にしっかりと引き継ぐためにも、温暖化対策は今を生きる私達が最も優先すべき重要な課題です。また、我々保険事業に携わる企業にとっても、気候変動の問題は保険事業のサステナビリティ(持続可能性)に関わる、極めて重要な経営課題となっています。



また、2020年から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響は、当社においてもコロナ禍を契機に、お客様へのアプローチや社員の働き方など、今までにない大きな変化をもたらしました。社員の安全確保とお客様への感染防止に努めつつ、保険という社会性高いインフラとしての役割を全うする中で、あらためて我々保険代理店のパーパスについて、再定義するきっかけとなりました。当社も、これからの「ウィズコロナ時代」を生き抜くうえで、いつ・どのような不測の事態や変化においても「お客様の“万が一”をお守りすること！へのパーパスに変わりはありません。そのためにも、パンデミックや大災害発生時など特定の状況を想定した、事業継続力強化計画(BCP)の策定や、リスクマネジメントをより強固のものとしたレジリエンス(回復力)の高い社会的責任ある企業づくりを、これからも着実に整備して参ります。

3. グリーン社会(GX)の実現

脱炭素社会に向けた取り組みを実効性あるものとするためのイノベーションを実現し

2030年カーボンニュートラル達成を目指します

企業にとっての温暖化対策は急務な状況となっています。2015年に「パリ協定」が採択され、世界中で環境問題への意識が高まる中、日本政府も2020年10月に当時の菅首相は所信表明演説で「2050年までにカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指す」と宣言しました。

当社がこうした地球環境問題に取り組むことは、我々がこれからも持続的に成長をしていくための重要なコア(中核)になるものと考えています。このことは、当社が創業時から一貫して掲げてきた「お客様から最も選ばれる総合保険代理店を目指す」という企業理念そのものであり、これら気候変動や自然災害などの様々な社会課題の解決への取り組みは、「みらい世代」に引き継ぐための私達の責務です。

当社は、2021年4月より新たに「サステナビリティ推進委員会」を設置し、脱炭素社会の実現に向けた組織的取り組みとして、環境省が認定する「エコアクション21」の早期認証取得を目指して参りました。具体的には、エコアクション21ガイドラインに基づき「電力」「廃棄物」「水」「ガソリン」「紙」という5つの主要課題を特定し、これら項目からなる現状把握すべき自社のエネルギー使用に伴って発生するCO₂排出量を計算し、数値に基づいたCO₂排出量削減に向けての持続可能な環境経営システムの構築を、全社員が一丸となって取り組んでいます。

その他、脱炭素社会の実現には、一人一人のライフスタイルの転換「グレート・リセット」が重要です。我々のステークホルダー皆様にもこの取り組みにご賛同頂けるよう、環境省が推進する「COOL CHOICE」や「ゼロカーボンアクション30」への活動の「輪」を広げるための周知活動や情報配信、環境保全活動への参加などにも、積極的に貢献していきたいと考えています。

我々は、創業以来何よりも大切にしてきた「愛ありがとう」の精神を込めた“感謝力”で、この社会課題の解決とグリーン社会・循環型社会(GX)の実現に向け、全力で取り組んでいきます。

(※1)「カーボンニュートラル」: 温室効果ガス(CO₂など)の排出量と植林や森林などによる吸収量を差し引いて合計を実質ゼロにすること。

(※2)「グレート・リセット」: 持続可能な世界を目指して、社会全体を構成する様々なシステムをいったん全てリセットすること。



4. デジタル革新(DX)の推進

人と人とのつながりをデジタルが支える社会へ

「人の力とデジタルを融合」した新しい顧客体験価値(CX)を創造する

近年、デジタル化が急速に進む中、我々保険業界を取り巻く環境は劇的に変化しました。その中で、当社は業界でもいち早くデジタル技術やICT(情報通信技術)を活用したビジネスモデルを導入し、これまでも申込書のペーパーレス化、LINE@の導入、保険会社専用アプリの登録推進、WEB証券化など、社内における生産性向上はもちろんの事、お客様への付加価値の提供や利便性向上のための「デジタル変革(DX)」に取り組んで参りました。

一方で、コロナ禍を契機に、我々の「お客様との接点」というあり方自体も大きく変化しました。「リアル(対面)」から「デジタル(非対面)」へのコミュニケーション変革の流れは、今後ますます増えていくことが予想され、お客様からは従来型に囚われないフレキシブルなニーズ対応を求められる時代になりました。これからは、お客様との接点においてあらゆるプロセスをデジタル化することにより、これまでとは違った形の全く新しいビジネスモデルを創造することは、全てのステークホルダーに今まで以上の付加価値を提供し続ける上で、必要不可欠であると考えています。

また、事業効率化を図るための「デジタル業務プロセス」にも積極的に挑戦し、さらなる社内業務削減に取り組みます。ひいては、その余力をお客様への「時間創出」に繋げることで、「人と人とのつながりをデジタルが支える社会」へと変化する時代に適応した企業体制を構築していきます。

その他、2022年度2月より導入した東京海上日動「新代理店システム(通称:TNEXT)」の運用開始に伴い、今後はデジタル化された新しいマネジメント経営を実践し、更なる営業推進と業務効率化を実現させます。将来的には、様々なデータをAIが分析し、お客様それぞれに合ったおすすめ商品やサービス、関連ツールを自動的に表示するなど、これまでにないお客様にとっても心地良い顧客体験(CX)とサービスのご提供が可能になるなど、これからは「新しいアプローチ×デジタル業務プロセス」という2つ成長戦略を柱に「人の力とデジタルを融合」させることによる、当社にしかできないお客様に寄り添った、次世代型の未来デジタルサポートの価値提供をお約束します。

(※4)「DX」: 進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革すること。

5. SDGs達成および社会課題の解決に貢献

全てのステークホルダーに愛され存在し続けるために

みらい世代が「安心・安全」に暮らせる社会の実現に貢献していきます

我々は「SDGs(持続可能な開発目標)」の社会課題解決への取り組みを、これからの事業活動と連動させるための「サステナビリティ経営戦略」を新たに策定しました。また、企業も個人もこの良き社会の一員であるという考え方の下、当社が掲げる「我々が目指すべき! みらいプロジェクト2030」に則って、全てのステークホルダーの皆様と共に創るサステナブルな未来に繋げるための、新たな6つのマテリアリティ(重要課題)を特定しました。

当社は「三世代にわたってお任せ頂ける、地域NO.1の総合保険代理店を目指す」という自らの将来理想に照らし合わせ、これからの成長エネルギーと位置付けた「グリーン×デジタル」戦略を強力に推進することで、SDGsが目指す持続



可能な社会の実現に貢献し、地域に愛され存在し続けられる“Beloved Company”(愛される会社)を目指して参ります。
つきましては、今後とも皆様の一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「**持続可能な開発目標 (SDGs)**」に賛同し、SDGsの達成に向けた取り組みを通じて、みらい世代が「安心・安全」に暮らせる社会の実現に貢献して参ります。



有限会社 藤岡保険コンサルタント

代表取締役社長 藤岡 徹也

2022年1月5日

～ SDGs達成に向けた取り組み ～

環境保全・気候変動対策

脱炭素社会の実現を目指し「エコアクション21」のガイドラインに則り、二酸化炭素の排出量削減や環境保全への貢献に取り組めます。



ダイバーシティ&インクルージョン

多様性を尊重し、お互いの考え方や個性を受け入れ、共に成長し合える、皆が笑顔で働きやすい職場環境の構築に努めます。



デジタル革新(DX)の推進

人と人とのつながりをデジタルが支える社会へと進化・成長させるため、デジタル革新(DX)を積極的に導入し、社員のやりがいとお客様への利便性向上を実現します。



健康経営の実践

心身ともに元気に働き続けられる「健康づくり」に取り組むことで、組織の活性化や生産性の向上に繋がります。



事業継続力強化対策(BCP)

保険事業に携わる企業として、大規模災害や感染症等の緊急事態に備えた「事業継続力強化計画(BCP)」を策定し、防災・減災への取り組みや災害レジリエンス強化に努めます。



3. 環境経営方針

【環境経営方針】

当社は、事業活動とSDGsへの取り組みを通じて、100年先のみらい世代が「安心・安全」に暮らせる社会を実現するために、人と自然とが「共存共栄」できる地球環境保全に貢献することで、地域に愛され存在し続けられる“Beloved Company”（愛される会社）を目指します。



【環境行動指針】

- ① CO₂排出量の削減に向けた5つの項目（電力・一般廃棄物・ガソリン・水・紙）における環境目標を設定し、継続的な実践と改善に取り組みます。



- ② 「鎮守の森のプロジェクト」などを通じて、お客様と共に防災・減災へに繋がる地球環境保全に貢献していきます。



- ③ デジタル(DX)イノベーションの推進で、あらゆる業務の効率化とペーパーレス化を実現します。



- ④ 環境経営システムの構築と計画的な環境教育を実施し、環境保全に対する意識の浸透と向上に努めます。



- ⑤ 適用される環境関連法規等を遵守し、環境保全活動の情報は当社 HP や SNS 等を通じて公表します。



制定 2021年4月1日

有限会社 藤岡保険コンサルタント
代表取締役社長 藤岡 徹也

4. サステナビリティ経営戦略

この度のサステナビリティ経営戦略の策定に際して、(A)当社が掲げてきた【経営理念(Mission)】は今後も当社の不変的スローガンと位置付け、(B)【2030年ビジョン】の実現に向けた「グリーン×デジタル」成長戦略でさらなるシナジー効果を追求し、(C)その長期ビジョン達成に向けた【中長期に実現すべき姿】を定め、(D)デジタル活用3カ年計画と題して【6つの成長戦略】を立案しました。「新中期経営計画2024」では、「未来創造への挑戦」として3つのコアを中心に、これからのサステナブルな事業経営を支える基盤として、社員一丸となり取り組みを実践していきます。

A

経営理念(Mission)

『一人でも多くのお客様に上手な保険の入り方を伝えたい！』

～お客様から最も選ばれる総合保険代理店を目指す～

B

新長期ビジョン(Vision 2030)

「グリーン×デジタル」社会の実現へ！

～我々の目指すべき 未来プロジェクト 2030～

グリーン社会の実現

デジタル社会の推進

C

長期ビジョンに向けて「中長期に実現すべき将来像」

SDGsが目指す
持続可能な社会への貢献

スモールビジネスで
No.1 クオリティを実現

道経一体(道徳と経済)
経営の精神

D

～デジタル活用3カ年計画～「6つの成長戦略」

LINE@によるお客様接点

マイページアプリ活用

新代理店システム TNEXT

らくらく手続きシリーズ

AIによるコンサルティング

損害サービスデジタルモデル

新中期経営計画 2024

Challenge to create the future ～未来創造への挑戦～

エコアクション21の取組
(GX)

人とデジタルの融合
(DX)

顧客体験価値の創造
(CX)

エコアクション21の取組 (GX)

EA21ガイドラインに基づいた「環境経営システム」の構築！

当社は、エコアクション21のガイドラインに則り、自社の **CO₂排出量削減に向けた環境経営システムを構築**し、サステナブルな社会の実現に向けた地球環境保全に貢献していきます。

環境経営システムの構築においては、計画の策定(Plan)、計画の実施(Do)、取り組み状況の評価(Check)、および全体の見直し(Act)のPDCAサイクルを基本とし、結果を「環境経営レポート」として作成・公表(HP)していきます。以後、このサイクルを毎年繰り返すことにより、CO₂排出量削減への継続的な改善を図っていきます。

人とデジタルの融合 (DX)

「人」と「デジタル」のベストミックスでビジネスモデルに変革を！

LINE@によるお客様接点

マイページアプリ活用

新代理店システム TNEXT

らくらく手続きシリーズ

AIによるコンサルティング

損害サービスデジタルモデル

昨今のデジタル変革への潮流は今後ますます高まることが予想される中、当社はこのデジタル戦略でのユーザビリティ高い仕組みを導入し、さらなる**お客様の利便性と業務生産性を飛躍的に向上**を目指します。

また、これからの時代に合わせたお客様との接点強化と、社内事務のさらなる効率化やペーパーレス化に取り組み、ICTやAIなどの次世代テクノロジーを活用した保険コンサルティングの導入、さらには大規模災害時に備えたマイページアプリを活用したより利便性高い損害デジタルサービスの運用を目指します。

その他、新代理店システム(通称:TNEXT)の運用開始に伴い、今後はデジタル化された新しいマネジメント経営を実践し、更なる営業推進と業務効率化を推進していきます。

顧客体験価値の創造 (CX)

「商品・サービス」だけでなく「顧客体験価値の創造」で選ばれる！

顧客が商品を選択する際に「価格」や「商品内容」も重要な要素ではありますが、最近では「モノ」や「サービス」への体験や経験を通じての価値提供が、消費者が商品を購入する価値(理由)に大きな影響を与えていることが注目され始めています。当社においても、お客様にフレキシブルで多様性ある優れた体験をご提供することは、これからの「顧客体験価値の創造」に繋がる重要なコアになるものと考えています。

今後は、保険提案から補償内容・サービスへの丁寧なご説明はもちろんのこと、その後のアフターフォローに至るまで、お客様自身が直感的に体感頂ける**「顧客体験(CX)価値」からの満足度向上**で、我々にしかできない新たな付加価値のご提供を目指して参ります。

※「CX」: お客様が商品・サービスを購入する前から、購入するとき、利用しているとき、利用した後に経験する一連の体験・サービス全てを指す。

5. 6つのマテリアリティとSDGsへの貢献

暮らし 「人と社会が「共存共栄」

- ・地域共生社会
- ・人と社会を支えるソリューション
- ・地球環境保全活動
- ・レジリエントなまちづくり



環境 「未来世代に繋げる」地球環境への貢献

- ・エコアクション21
- ・CO₂排出量削減
- ・資源の循環有効活用
- ・環境啓発森林海洋保全
- ・再生可能エネルギー



人 「人財」の育成・活躍

- ・D & I
- ・成長と挑戦
- ・イノベーション人材育成
- ・女性が美しく輝ける職場
- ・人権デューデリジェンス



DX 「デジタル革新」

- ・顧客体験価値(CX)の創造
- ・DX 推進でお客様の利便性を向上
- ・DX で新しいビジネスモデルの展開
- ・ICT 活用で社員のやりがいと生産性向上
- ・業務効率化とペーパーレス化を実現



健康 「健康で心豊かな生活」

- ・ウィズコロナ
- ・健康経営優良法人の認定
- ・健康管理アドバイザー
- ・ガン検診推進運動
- ・働き方改革
- ・ワークライフバランスの向上



ガバナンス 「健全な経営基盤」の確立

- ・企業統治
- ・コンプライアンス
- ・リスクマネジメント
- ・情報セキュリティ



6つのマテリアリティ(重要課題)

当社は、2021年にSDGsへの貢献に向けて、社会的に重要度が高いと考える「6つのマテリアリティ(重要課題)」を特定しました。また、各課題とSDGsとの関連性も整理し、当社が掲げる2030ビジョン達成と持続可能な社会の実現に向けて、我々が優先的に取り組むべき重要な課題として位置付けていきます。



人と社会が「共存共栄」できる 安心・安全な暮らしを実現

- ▶ 地域共生社会の推進
- ▶ 人と社会を支えるソリューション(解決策)を創出
- ▶ 地球環境保全への貢献
- ▶ 防災・減災や災害レジリエント強化



「未来世代に繋なげる」 地球環境負荷低減への貢献

- ▶ エコアクション21
- ▶ CO₂排出量の削減
(電力/廃棄物/水/ガソリン/紙の使用量削減)
- ▶ 資源の循環・有効活用
- ▶ 環境啓発・森林・海洋保全活動への貢献
- ▶ エコカー・再生可能エネルギーの導入



企業を支える 「人財」の育成・活躍の促進

- ▶ ダイバーシティ(多様性)&インクルージョンの推進
- ▶ 誰もが成長し挑戦できる企業風土づくり
- ▶ イノベーション(革新)を生み出す人材育成
- ▶ 女性が健康で美しく輝ける職場環境の構築
- ▶ 人権を尊重する経営(人権デューデリジェンス)



「デジタル革新(DX)」で 顧客体験価値と生産性向上

- ▶ 顧客体験価値(CX)を創造
- ▶ DX推進でお客様の利便性を向上
- ▶ デジタル革新による新しいビジネスモデルを展開
- ▶ ICT活用で社員のやりがいと生産性向上
- ▶ 業務効率化とペーパーレス化を実現



すべての人々に 「健康で心豊かな生活」を提供

- ▶ ウイズコロナと持続可能な経営の両立
- ▶ 健康経営優良法人の認定取得
- ▶ 健康管理・医療・介護に関するアドバイザー
- ▶ 健康診断・ガン検診の推進運動
- ▶ 働き方改革とワークライフバランスの向上

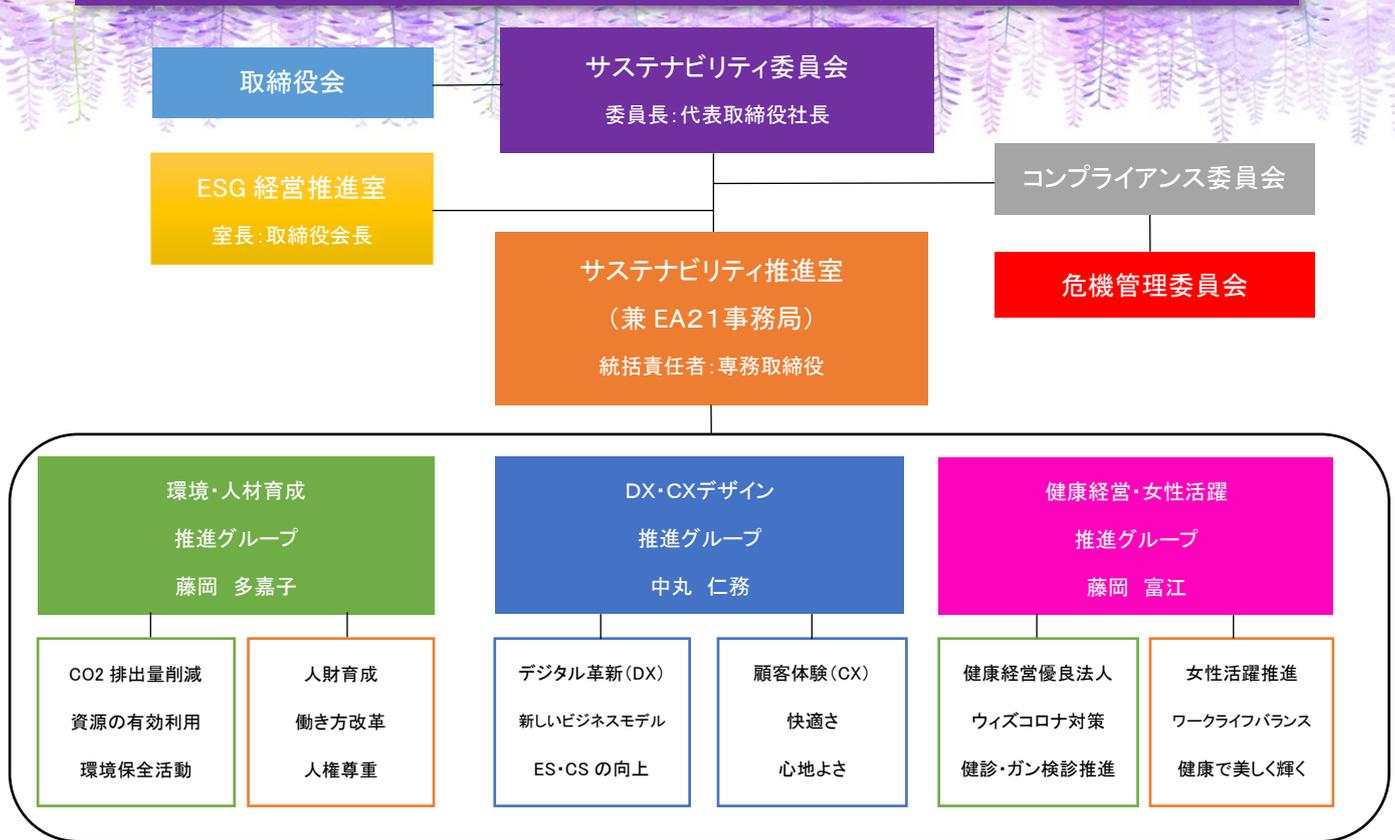


ガバナンスの強化で 「健全な経営基盤」を確立

- ▶ ガバナンス(企業統治)体制の強化
- ▶ コンプライアンス
- ▶ リスクマネジメント
- ▶ 情報セキュリティ(個人情報管理・サイバー対策)
- ▶ マネーロンダリングや不正請求防止



6. サステナビリティ推進体制ならびに責任と権限



● 代表取締役社長 藤岡 徹也

(サステナビリティ委員会 委員長)
(コンプライアンス委員長)
(危機管理委員長)

- ▶ SDGs企画推進統括
- ▶ 環境経営レポートの策定・編集・評価
- ▶ ESG 経営の運営責任
- ▶ コンプライアンス推進統括責任者

- ▶ 事業継続力強化計画(BCP)の策定
- ▶ COOL CHOICE 統括責任
- ▶ 地域コミュニティと社会貢献(KP)

● 専務取締役 藤岡 多嘉子

(サステナビリティ推進室 責任者)
(兼エコアクション21 事務局)
(環境・人材育成推進リーダー)

- ▶ EA21取り組みの統括と KP 任命
- ▶ 環境経営全体の集計・点検・見直し
- ▶ EA21ミーティングの計画と実施

- ▶ 一般廃棄物排出量の削減(KP)
- ▶ エシカル消費の推進(KP)

● 課長 中丸 仁務

(DX・CX デザイン推進リーダー)

- ▶ (2)ガソリン使用量の削減(KP)
- ▶ (3)複合機印刷枚数の削減(KP)
- ▶ (7)デジタル革新(DX)の推進(KP)

● スタッフ 川本 伸子

- ▶ (1)電力使用量の削減(KP)
- ▶ (5)水使用量の削減(KP)
- ▶ (9)地域コミュニティと社会貢献(SUB)

● マネージャー 藤岡 富江

(健康経営・女性活躍推進リーダー)

- ▶ (6)エシカル消費の推進(SUB)
- ▶ (8)「花」と「緑」で環境美化(SUB)

● 取締役会長 藤岡 忠

【ESG 経営推進室 室長】

- ▶ (8)「花」と「緑」で環境美化(KP)
- ▶ (9)地域コミュニティと社会貢献(SUB)

7. ESG 経営の取り組み

(E) 環境 Environment

【エコアクション21と環境負荷の低減への取り組み】

(1)CO₂排出量の削減（電気・一般廃棄物・ガソリン・水・紙）！

①「電力使用量の削減」



- ・早朝、昼休み、残業時での不要な照明の消灯に努める
- ・照明の LED化・二重サッシで省エネ対策を実施する
- ・外出時や昼休み等の離席の際は、PC の画面を閉じて省エネモードに
- ・冷暖房(エアコン)を適切な温度設定で使用する
- ・クールビズ・ウォームビズの推進



②「一般廃棄物削減およびリサイクル推進」



- ・分別方法の徹底(可燃ごみ/リサイクルプラ/ペットボトル/資源ごみ等)
- ・廃棄物の測定と集計報告
- ・紙類、段ボールのリサイクル徹底
- ・ハンカチ、MY 箸、MY スプーンの持参
- ・事務用品の在庫管理を徹底



③「ガソリン燃料の削減」



- ・安全運転(急発進/急停車をしない等)でルートの効率よいエコドライブの実施
- ・車内冷暖房の不必要時は OFF にする
- ・タイヤ空気圧や不要な荷物の積載チェック
- ・オンライン面談(ZOOM 等)の活用で車使用頻度を抑える



④「水使用量の削減」



- ・定期的(毎月)に水道使用量を点検
- ・節水の注意喚起掲示
- ・トイレの流すボタンを「ECO 小」で使用
- ・洗車用のホースにストップノズルを取り付ける
- ・台所を常にきれいに心がける



⑤「紙の削減」



- ・コピー使用量の削減徹底(両面・縮小コピーの活用促進)
- ・コピー裏紙を再利用
- ・デジタル(電子化)推進によるペーパーレス化
- ・不要な会社からの FAX の配信停止



②災害から命を守る「鎮守(ちんじゅ)の森のプロジェクト」への支援活動！

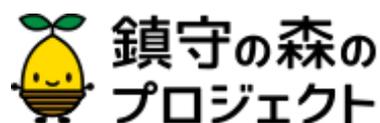
当社は100年先の未来世代が変わらず「安心」「安全」で暮らせるサステナブルな地球環境を守るために、「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」への寄付・植樹活動を通じて、防災・減災と地球環境保全活動、当該プロジェクトの継続的な発展に貢献しています。

～鎮守の森のプロジェクトは「災害から命を守る森」を作っています～

①「災害から命を守る森づくり」

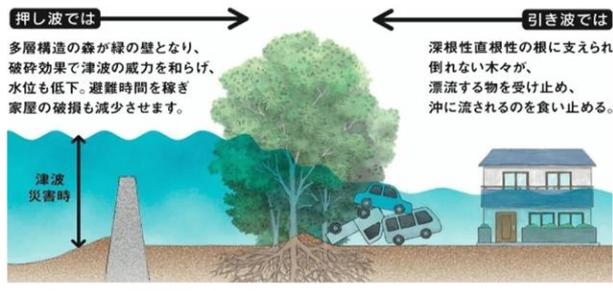
昔から森林は大火による被害を食い止め、防災林として大きな役割を果たしてきました。その森は、かつて神社を囲むように存在した「鎮守の森」であり、たくさんの動植物の命を育み、地域と暮らしを守る存在でした。このプロジェクトでは、東日本大震災で被災した地域などで沿岸部を中心に盛土築き、常用広葉樹のポット苗を植樹し「いのちを守る森」を築いていく活動です。

多種類の苗木を混ぜて密植 ▶▶ 20年後 ▶▶ 苗木同士が競争し、豊かな森を形成



②「鎮守の森のプロジェクト」4つの利点！

- ①沿岸部では防波堤として津波の威力を弱め漂流物を食い止める
- ②水分を含む常緑広葉樹は火災時の延焼を防ぐ
- ③台風・豪雨災害時でも防風林や土留め効果として活躍
- ④温室効果ガスであるCO2を吸収し温暖化対策に貢献



③SDGsに合致したプロジェクト！

鎮守の森のプロジェクトは、災害から命や財産を守り、防災・減災を通じて保険事業を持続可能なものとする SDGsに合致した取り組みです。



④「鎮守の森のプロジェクト」への寄附(ワン・コイン・ドネーション)

★WEB 証券1件につき100円を寄附します(OCD)★

ワン・コイン・ドネーション(OCD)とは、当社独自で取り組む社会貢献活動です。「お客様とともに防災・減災・地球環境保全に貢献したい」を実現するため、**お客様からWEB証券をご選択頂いた契約1件(新規・更新)につき100円を「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」に寄附する取り組みです。**



★2021年 WEB 証券件数と寄附額★

2021年は「660件」のお客様にWEB証券(ペーパーレス)をご選択頂きました。
 当社は、2022年2月21日に「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」へ寄附いたしました。

2021年度 OCD 寄付金額66,000円(660件分)

2021年度は「ポット苗木66本分相当」をみらい世代へ届けました🌱



⑤お客様と共にペーパーレス化推進でCO₂排出量削減に貢献！

東京海上日動では「お客様とともに環境保護を行うこと」をコンセプトに、2022年1月より「**グリーンイノベーション**」をスタートさせました。このチャレンジは、ご契約手続きや保険金お支払いの際などにおけるペーパーレス化を積極的に推進する取り組みで、お客様の利便性や快適性をデジタルで格段に高めるとともに、紙資源の大幅な削減による社会課題の解決に貢献しています。



当社は、東京海上日動「グリーンイノベーション」推進代理店にエントリー登録しました。我々は「お客様」「保険会社」と共に、大切な資源を守り、環境保全のための**完全ペーパーレス化**の実現に向けて、積極的な推進に取り組みます。

当社は、お客様から「保険契約証券」を書面で送付するのではなく、**WEB約款・証券(マイページアプリ)**上で閲覧することをご選択頂くことで、紙資源の使用量削減に取り組んだ結果、2021年は(算出期間2021年1月～2021年12月)で、**840kgのCO₂排出量を削減しました！**



2021年度 WEB 証券率の部(専業)
全国代理店 第1位を達成！
(65.2%)

2021年度 マイページ・アプリ
登録連携率の部(専業)
全国代理店 第1位を達成！
(65.8%)



(3)通信機能付きドライブレコーダーで「お客様の安全運転」と「ECOドライブ」をサポート！

①「事故防止支援サービス機能」で安全運転をサポート

●危険地点接近警告(1カメラ型のみ)

運転中の天候や時間帯および運転状況をもとに危険地点を予測し、リアルタイムで注意喚起を実施します。

●片寄警告 & 前方車両接近警告

車線片寄り・はみ出し時や前方車両の接近を検知した際に、運転者へ注意喚起を行います。

② AIを活用した「事故状況再現システム」】

★2020年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞★

通信付きドライブレコーダーが、事故発生時に検知した情報を基に、AIが車両の動きや信号など周囲の状況を自動検知し、衝突時の速度などから事故状況をわずか5分で自動分析します。



ドライブレコーダー特約付帯率の部
4年連続広島支店 第1位を達成



④Eco 割引 (HV・PHV・EV 等)

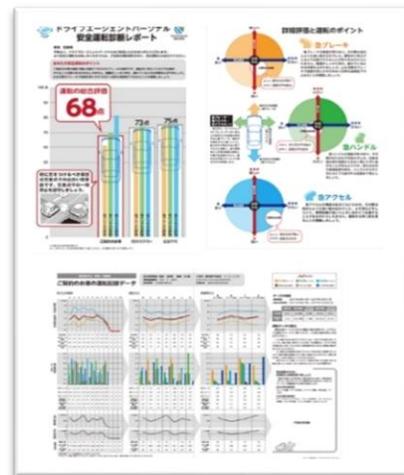
東京海上日動では、地球環境にやさしい ECO 自動車の普及促進と CO₂排出量の削減への取り組みとして、自動車保険「ECO 割引」を導入しています。

(2021年度:45台が適用されました)



③安全運転診断サービスのご提供

●運転特性データを収集・安全運転診断を実施
収集した運転データを基に作成された「安全運転診断レポート」を紙媒体または専用アプリからご確認頂けます。



from 東京海上日動 担当者

藤岡保険さんでは、これまでペーパーレス化の推進など、環境経営に積極的にお取り組みを頂いております。また、弊社の「GI(グリーンイノベーション)プロジェクト」にもご参加を頂いており、全国の保険代理店さんに先駆けて、ロールモデルとして紙を使わない手続きの徹底を実践頂いております。その他にも、ご使用いただくパンフレットやハンドブックなども、オンラインで参照いただくことで、紙の削減に大きく貢献を頂きました。「ミライの代理店像」を体現されておられる藤岡保険さんから、担当社員として日々勉強させていただいております。

東京海上日動火災株式会社
広島中央支社 佐野



(S) 社会 Social

【地域社会への取り組み】

(1)地域共生社会への貢献

「人と社会が共存共栄」

- ・我々は「愛ありがとう」の精神で、人と社会が支え合えるコミュニティづくりと発展に貢献します。
- ・これかも地域に愛され存在し続けるために、人・社会・環境と地域社会に貢献していきます。



【社員に対する取り組み】

(2)社員が働きやすい環境づくり

「働き方改革の推進」

- ・従来の仕事にとらわれない、新しい働き方を積極的に推進しています。
- ・デジタル化(DX)によるイノベーションで、業務プロセスの徹底した生産性向上に努めています。
- ・長時間労働や残業に対しては、常態化しないよう会社一体で注意喚起を促しています。
- ・ハラスメント等に関する問題が生じた場合は、迅速かつ敏感に対処し徹底した改善を図っています。



「人材育成」

- ・「昨日よりは少しでも成長できた！」と実感できる企業風土づくりを目指しています。
- ・時にはお互いが愛情をもって厳しさを伝え合える信頼関係の構築に努めています。

「女性の活躍推進」

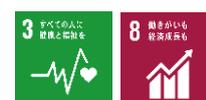
- ・女性が健康で美しく輝ける職場環境と構築を目指しています。
- ・子育てや親の介護でも仕事を続けていける仕組みづくりに努めています。

【健康経営への取り組み】

(3)幸せ！「健康経営宣言」

「健康経営優良法人」の認定取得

- ・健康に働ける会社への取り組みとして、2023年度までに健康優良法人制度の認定取得を目指しています。



「定期健診の実施」

- ・定期健診はもちろんのこと、がん検診の定期的な受診を促しました。
- ・乳がんや子宮がんなどの女性特有の健康リスクへの費用を補助しました。

「コロナ感染症対策」

- ・お客様ならびに社員とご家族の安全を最優先とした、自治体の指導に基づく感染対策を徹底しています。
- ・毎朝全員の体温を入口に掲示、手洗い消毒、マスク着用、換気、除菌等を徹底しています。
- ・ワクチン希望者には接種休暇の取得を促進します(原則2日間)。

「メンタルヘルス不調の防止」

- ・社員の「こころの健康」を大切に、メンタルヘルスの予防および早期発見ができるよう働きかけています。

(G) 企業統治 Governance

【ガバナンスの取り組み】

(1)コンプライアンスの遵守



「コンプライアンスの徹底」

当社は、法令・企業倫理を遵守し企業の社会的責任を果たしていくため、保険代理店としてあらゆる事業活動の局面においてもお客様からの「信頼」を第一に、コンプライアンス遵守の徹底に努めています。

「マニュアルの策定・研修の実施」

- ・当社は、コンプライアンスを徹底するための「行動規範」や「各種方針・社内規定」を定めたコンプライアンス・マニュアルを策定しています。
- ・社内での周知・定着を図るため、毎月1回コンプライアンス研修を実施しています。

「コンプライアンス体制」

- ・コンプライアンスや法令違反に関する対応を審議・検討を行っています。
- ・最高責任者に代表取締役を配置した「コンプライアンス委員会」を設置しています。

(2)情報セキュリティ・サイバーセキュリティ



「情報セキュリティ」

- ・当社は、情報セキュリティに関わる意識や取り組みを、組織内に徹底しています
- ・情報セキュリティに「事故は起こるもの」との前提に立ち、対策の自律的・継続的な推進を図っています。

「サイバーセキュリティ」

- ・サイバーセキュリティ対策として、提携する外部業者(RICOH)と連携し、不正アクセスやウイルス等の検知・防御の仕組みを複合的に組み合わせ、随時対策を行っています。

(3)情報開示



「情報開示の基本方針」

- ・当社は、お客様に対する公平かつ重要とされる情報を適時・適切に情報を開示します。
- ・情報開示方法は、ホームページにて公表します。

(4)リスク・危機管理



「リスク管理」

- ・当社が抱える様々な各種リスクの影響を事前に洗い出し、これらのリスクをできるだけ低減するための対応策を検討し、経営の健全性に繋げています。
- ・リスクの発見時には、迅速かつ適切な対応がとれる危機管理体制を構築しています。

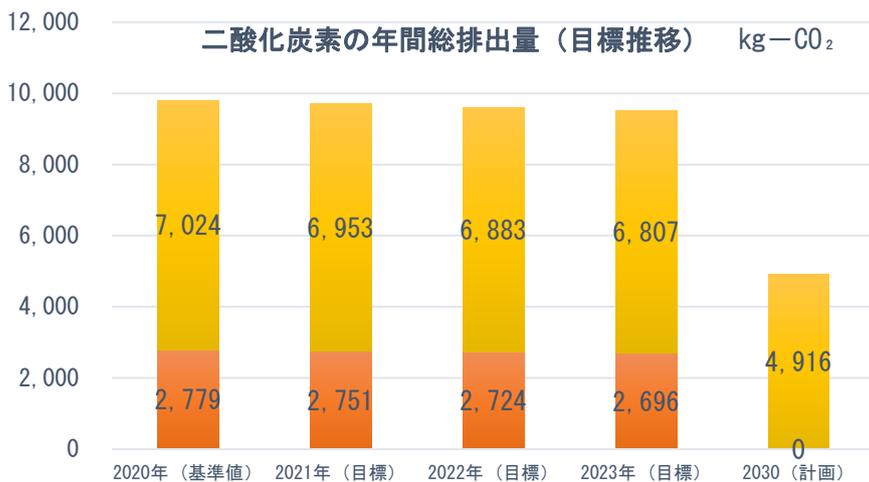
「事業継続力強化」

- ・危機発生時(大規模災害/パンデミック等)でも業務が継続できるための「事業継続力強化計画(BCP)」の策定・運用・見直しを実施しています。

8. 中期3カ年環境経営目標と長期計画

《期間2021年度～2023年度》

区分	環境経営目標	単位	基準値	中期環境経営目標			長期計画
				2020年度 (基準年度)	【2021年度】 (目標)	【2022年度】 (目標)	【2023年度】 (目標)
	二酸化炭素の排出量 (①電力・②ガソリン)	kg-CO ₂	9,803	9,704 (1.0%削減)	9,607 (2.0%削減)	9,503 (3.0%削減)	4,916 (49%削減)
 電力	電力使用量の削減 <small>「中国電力株式会社」 R2調整後排出係数を使用</small>	kwh	5,335	5,282	5,228	5,175	5,068
		排出係数	0.521	0.521	0.521	0.521	0
		kg-CO ₂	2,779	2,751 (1%削減)	2,724 (2%削減)	2,696 (3%削減)	0 (100%削減)
 ガソリン	ガソリン使用量の削減	L	3,028	2,997	2,967	2,934	2,119
		排出係数	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32
		kg-CO ₂	7,024	6,953 (1%削減)	6,883 (2%削減)	6,807 (3%削減)	4,916 (30%削減)
 コピー用紙	複合機印刷枚数の削減	枚	18,362	17,811 (3%削減)	17,443 (5%削減)	16,525 (10%削減)	12,853 (30%削減)
 廃棄物	一般廃棄物排出量の削減	kg	240	234 (2.5%削減)	232 (3%削減)	230 (4%削減)	192 (20%削減)
 水	水使用量の削減	m ³	53	52 (2%削減)	52 (2%削減)	51 (3%削減)	50 (5%削減)
 エシカル消費	グリーン商品購入の推進	%	30.0	40.0 (10%向上)	60.0 (30%向上)	70.0 (40%向上)	100.0 (70%向上)
 デジタル推進	デジタル手続き率 (東京海上日動)	%	47.3	49.6 (5%向上)	61.4 (15%向上)	70.9 (30%向上)	94.6 (200%向上)
	Web証券率 (東京海上日動)	%	58.3	61.2 (5%向上)	64.1 (10%向上)	67.0 (15%向上)	87.4 (50%向上)



9. 2021年度 環境経営活動計画

《期間2021年4月～2022年3月》

環境経営目標	活動計画	担当
電力使用量の削減 	① 不要な照明消灯で節電 ③ 離席時はPC画面を閉じる ⑤ クールビズ・ウォームビズの推進 ② 省エネ設備にリニューアル ④ エアコンを適切な温度設定で使用	川本
ガソリン使用量の削減 	① 安全運転(無事故・無違反) ③ リモートを活用して車の使用頻度を削減 ② ECOドライブ10のすすめ	中丸
複合機印刷枚数の削減 	① 「両面2in1」印刷で無駄を削減 ③ デジタル申込手続きでペーパーレス ② 裏紙は「メモ用紙」等に ④ 電子マニュアルの活用推進	中丸
一般廃棄物排出量の削減 	① ごみの分別種類を正しく理解 ③ 帳票(パンフ・チラシ類)の過剰請求に注意 ② 各自のごみ箱を撤去 ④ MY箸・MYスプーンを持参	専務
水使用量の削減 	① 節水アクションで省エネ(節電) ③ 食器はまとめて・油污れは付け洗いで節水 ⑤ ストップノズルに付替えて節水 ② トイレは「きれい」に！洗浄は「ECO小」で節水 ④ シンクを「ピカピカ」にして節水	川本
エシカル消費の推進 	① エシカル消費への理解を深める ③ 「てまえどり」で食品ロスに貢献 ⑤ オーガニックと地産地消でエシカル消費 ② 認証ラベル付きの商品を選択！ ④ 消耗品はグリーン購入で！	専務
デジタル(DX)の推進 	① デジタルで「働きがい」と「生産性」を高める ③ WEB証券化率(専業)全国1位を目指す ② オンライン面談(ZOOM)の導入	中丸
「花」と「緑」の環境美化 	① 「グリーンアメニティ効果」で生産性向上 ③ 「ごみステーション」の場所を無償提供 ② 花壇に草花を植えて周辺地域を環境美化	会長
社会貢献活動 	① 障害者施設への資源ごみ提供 ③ 鎮守の森のプロジェクトへの支援活動 ② 清掃(ゴミ拾い)活動！ ④ その他(2021年度:個人活動)	社長



10. 2021年度 環境経営目標と実績・結果

《期間2021年4月～2022年3月》

区分	環境取組項目	単位	基準値	目標値	実績値	結果	達成率 (目標値比)
			【2020年度】 (基準年度)	【2021年度】 (目標)	【2021年度】 (実績)	○/×	
	二酸化炭素の排出量 (①電力・②ガソリン)	kg-CO ₂	9,803	9,704	9,708	×	(99.9%)
 電力	電力使用量の削減 <small>「中国電力株式会社」 R2 調整後排出係数を使用</small>	kwh	5,335	5,282	5,453	×	(96.8%)
		排出係数	0.521	0.521	0.521		
		kg-CO ₂	2,779	2,751	2,841		
 ガソリン	ガソリン使用量の削減	L	3,028	2,997	2,960	○	(101.2%)
		排出係数	2.32	2.32	2.32		
		kg-CO ₂	7,024	6,953	6,867		
 コピー用紙	複合機印刷枚数の削減	枚	18,362	18,178	15,138	○	(120.0%)
 廃棄物	一般廃棄物排出量の削減	kg	240.0	234.0	212.3	○	(110.2%)
 水	水使用量の削減	m ³	53	52	53	×	(98.1%)
 エシカル消費	グリーン商品購入の推進	%	30.0	40.0	43.7	○	(109.2%)
 デジタル推進	デジタル手続き率 (東京海上日動)	%	47.3	49.6	51.8%	○	(104.4%)
	Web証券 (東京海上日動)	%	58.3	61.2	65.2%	○	(106.5%)

～2021年度「課題と目標計画」～

2021年度は「エコアクション21」への認証取得に向けた、6つのマテリアリティである重要課題を特定し、9つの環境取組項目を定めた「環境経営活動計画」を策定した。まずは、エコアクション21への取り組みを「エンジョイ！」を合言葉に実践することを共有した。また、社内の環境に対する意識向上を図るため、地球温暖化への取り組みの必要性や、我々が責任ある企業として取り組む目的を、社員全員が理解し実践するための研修ミーティングを、定期的に行うよう計画した。

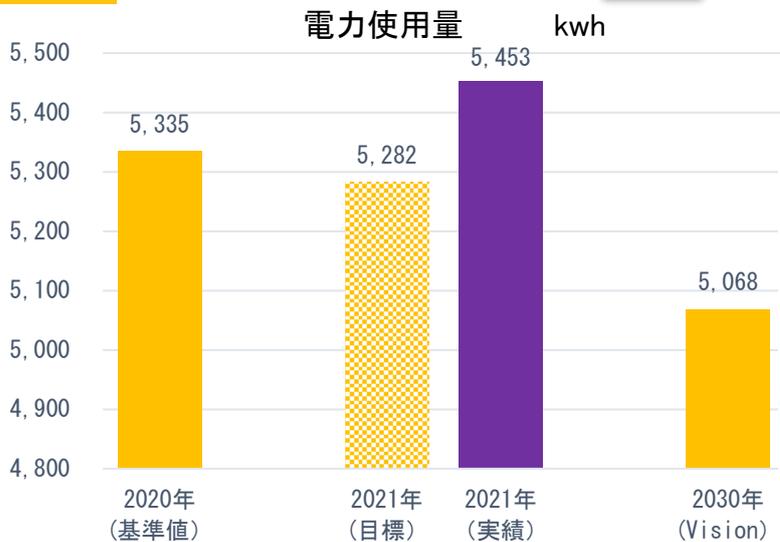
～2021年度「取組実績と評価」～

当社がこれまで取り組んできた事に加え、新たに取組項目を数値化した事で、今まで漠然としてしか見えてこなかった社員一人一人の環境に対する意識や行動が、主体的な取り組みへと変化した。結果は、電力使用量の削減が未達成となり、CO₂排出量削減の目標達成とはならなかったが、デジタル化推進の効果もあり複合機印刷枚数を大幅に削減した。その他、ゴミ分別の徹底や、紙の再利用、エシカル消費など、環境へ取り組み指標としての、一定の成果は示すことができた。

11. 2021年度 活動報告と今後の取り組み



(1) 電力使用量の削減



取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
① 不要な照明消灯で節電！	△	始業時間前(9時)・終了後(18時)の時間帯は、入口の照明を消すように努めました。屋食時は全ての照明を消灯しましたが、トイレや倉庫の電気を消し忘れるケースが少なからずあったため注意喚起を促しました。
② 省エネ設備にリニューアル！	○	事務所内の照明を全て高効率照明(LED)に変更しました。合わせて窓を二重サッシにリフォームして断熱性を高め、天井には空調ファンを取付ました。その甲斐もあり、以前よりも夏はエアコンの効きがよく、冬も寒さが緩和され、省エネ効果を実感できました。
③ 離席時はPC画面を閉じる！	△	以前は離席の際でもPCが閉じられていないケースが目立っていましたが、少しずつ意識が浸透してきました。個人情報管理の点からも、個々意識をもっと高め取り組みを継続していきます。
④ エアコンを適切な温度設定で使用！	×	コロナで常時換気を徹底しながらの取り組みとなり、環境省が推奨する室温基準同等設定とはいきませんでした。感染防止対策の換気を継続しつつ、体調管理と業務効率低下を避けるためにも、当面は柔軟な設定温度にて取り組みを実施しました。次年度は、年間を通してのエアコン稼働期間は、出来るだけ短くするよう努めます。
⑤ クールビズ・ウォームビズの推進！	○	当社は、約15年前よりクールビズを積極的に導入しています。今では過ごしやすい服装の企業風土が浸透しており、全員が働きやすく過ごしやすい服装を工夫して省エネに繋げています。夏場はエアコンと扇風機を併用し、冬は各自でカイロと膝掛けを持参使用しています(笑)



照明をLED化



二重サッシで断熱性向上



空調ファン取付



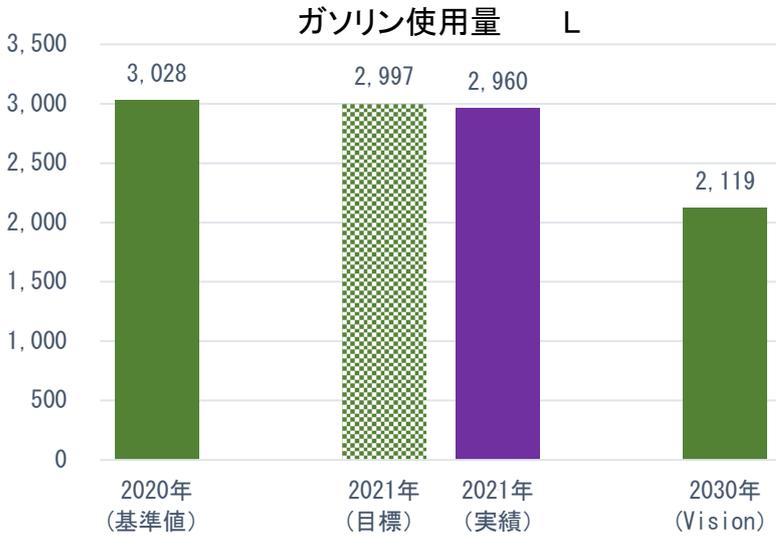
空調温度設定を適切管理



昼食時は電気消灯で節電



(2) ガソリン使用量の削減



環境省 COOL CHOICE MOE 萌えキャラクター
君野イマ

環境省 COOL CHOICE MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
①安全運転意識向上の取り組み (トライ・ザ・セーフティ in ひろしま)	○	広島県交通安全協会主催の「トライ・ザ・セーフティ in ひろしま」(150日間の無事故・無違反をチーム5人でチャレンジ)に、今年度も社員全員(実費)で参加しました(チーム名: 藤の花)。東京海上日動オリジナルドライブレコーダーの「事故防止支援サービス機能付き」カメラを全車(個人所有車含む)に装着し、「車線片寄」や「前方車両接近」の際には、運転者に注意喚起を促すなど、日々の安全運転意識の向上に取り組めました。結果、2021年度の事故・違反件数は0件(通勤含む)でした。
②「ECOドライブ10のすすめ」	○	2022年2月に環境省が推奨する「ECOドライブ10のすすめ」の勉強会を実施し(環境省: 動画視聴)、環境にやさしい ECOドライブへの理解と実践を心がけるよう社員全員に促しました。
③リモートを活用して車の使用頻度を削減	○	2021年度は、リモートを活用した(ZOOM)ミーティングや商談を積極的に導入し、お互いが車を使用せずコミュニケーションを図ることができる機会を創出し、車の使用頻度を減らしガソリン使用量の削減に取り組めました。



トライ・ザ・セーフティ in ひろしま2021

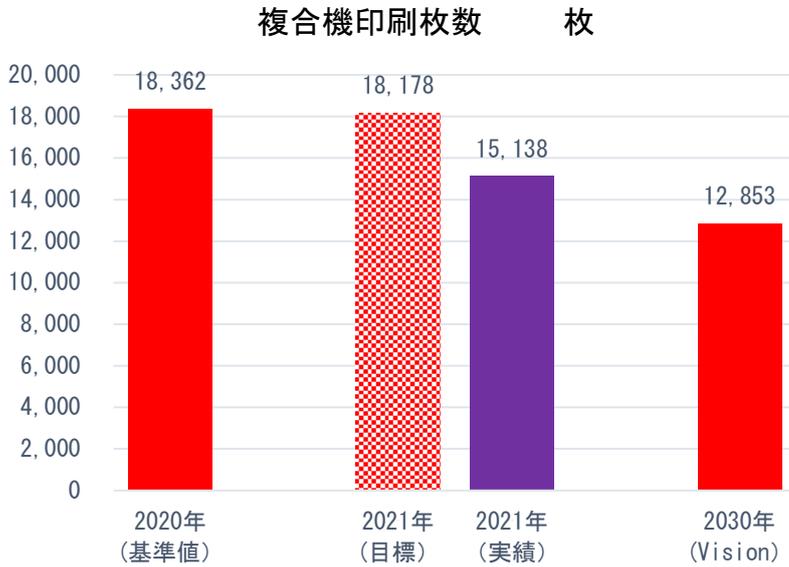


150日間の無事故・無違反を達成



エコドライブ10のすすめ

(3) 複合機印刷枚数の削減



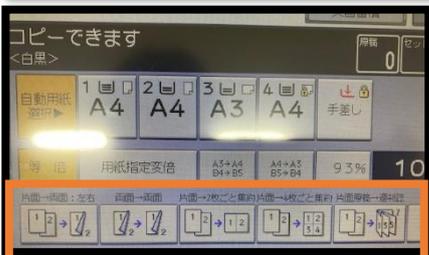
環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ



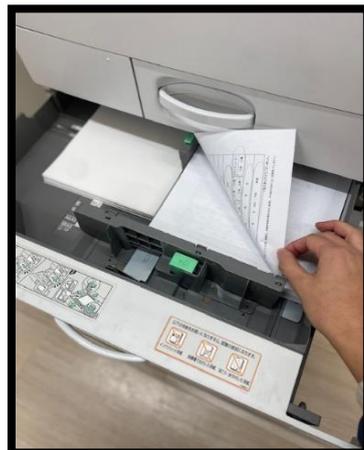
環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
①「両面・2in1」印刷で無駄を削減！	○	当社の PC 端末には、集約印刷(両面・2in1)をあらかじめ統一設定しており、無駄なコピー用紙の使用削減に徹底して努めました。
②裏紙は「メモ用紙」として再利用！	○	片面使用済み用紙は専用ボックスに集めて印刷用として再利用しています。裏紙は「メモ用紙」として無駄なく活用しています。
③ペーパーレス手続きで印刷枚数を削減！	○	当社は、お客様との保険申込手続きを、紙を使用しないデジタル端末(PC・タブレット端末)による完全ペーパーレス手続きを積極的に導入しました。今後も、デジタルを活用したペーパーレス手続きを推進して、印刷枚数の削減に貢献します。
④電子マニュアルの活用推進！	×	数年毎に差し替えが必要となる保険会社各種マニュアル(冊子)を棚から全て撤廃し、電子マニュアルの活用を推進しましたが、不慣れなせいもあり不十分な結果となりました。今後は、より実践的な操作研修とPDCAに取り組めます。



複合機の集約印刷をあらかじめ設定

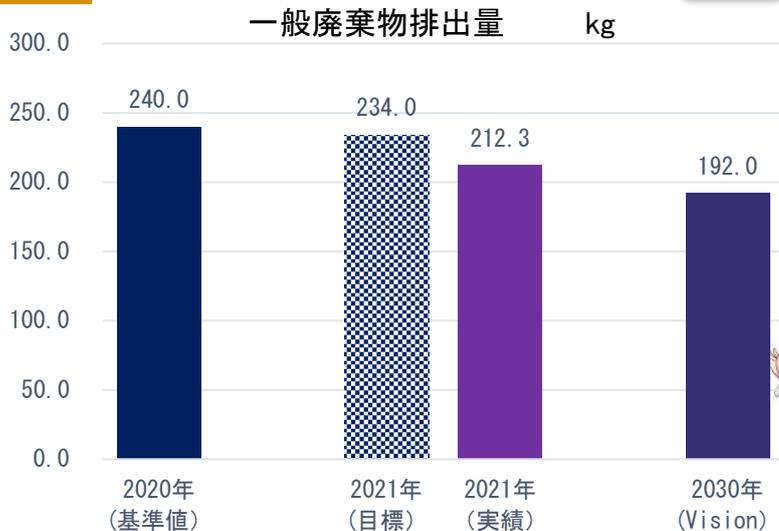


片面使用済み紙を裏紙として再利用



ペーパーレス申込手続きで印刷枚数を削減

(4) 一般廃棄物排出量の削減



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ

環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
①ごみの分別種類を正しく理解！	○	まずは、社内では基本的なゴミの分別種類を正しく理解するための勉強会を実施しました。 特にゴミの出し方については、これまでの理解が不十分であったことに気付いたり、その後の取り組み意識のモチベーションに非常に繋がりました。
②各自のごみ箱を撤去！	○	これまで各自デスクの足元に置いていた専用ごみ箱を撤去して、「可燃ごみ」と「リサイクルプラ」2つのコンパクトなごみ箱を、新たに社員共有用として設置しました。 その結果、それまで当たり前にごみ箱に廃棄していたゴミの量が、廃棄する度に離席する事が功を奏して、見事に削減する事に繋がりました。
③帳票(パンフ・チラシ類)の過剰請求に注意！	×	2021年度も、保険会社からの取り寄せる帳票が過剰請求となり、未使用のまま廃棄されるケースが目立ちました。今後は、具体的な対策を早急に整え、安易な帳票の過剰請求防止と、在庫管理の徹底に努めます。
④MY 箸・MY スプーンを持参！	○	これまで昼食時にコンビニ弁当を買って食べる際に、その度お店側から「割り箸」や「スプーン」をもらっていた者が数名いたため、MY 箸・MY スプーンを持参するよう改善しました。



ごみの分別を徹底

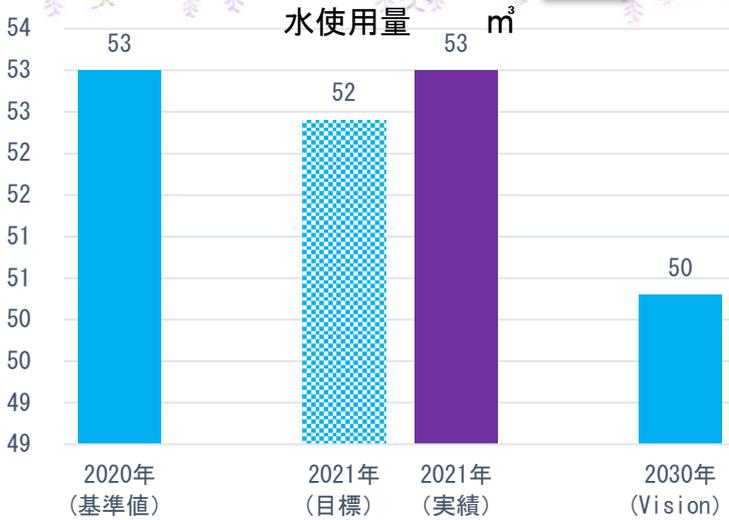
コンパクトな社員共有のごみ箱を設置

デスク下ごみ箱を撤去

MY 箸全員が持参



(5) 水使用量の削減



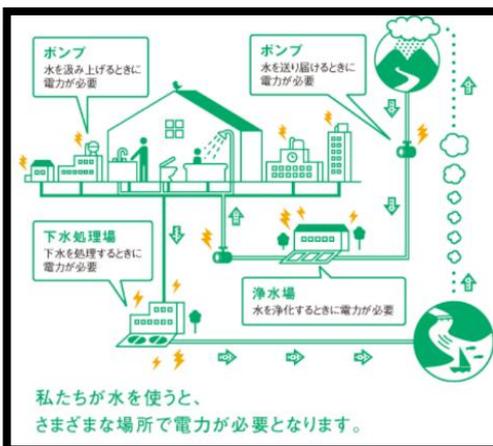
環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
① 節水アクションで省エネ(節電)!	△	2021年度は、水使用量削減の取り組みルールがはっきりと定まっていなかった事反省し、これからは我々が何気なく使用している水も、様々な場所でエネルギー(電力)が使用されていることを正しく理解した上で、節水=省エネ(節電)に取り組みます。
② トイレは「きれい」に洗浄は「ECO 小」で節水!	△	トイレはいつも「きれい」に、水を流す際は「ECO 小」を使用するよう、日々の衛生管理と節水に心がけました。 課題としては●水を2度流しをしない●掃除の時は洗剤を使いすぎない●ウォシュレット温水は冬季限定に●トイレペーパーは最小限になど、今後の追加取り組み項目として改善に努めます。
③ 食器はまとめて洗いで節水!	△	食器は出来るだけまとめて洗いで節水に努めました。蛇口レバーは1番右(冷水)に戻すことで温水(ガス)の使用はできるだけ抑えるよう心がけ節水・省エネに取り組みましたが徹底が不十分でした。今一度、次年度に向けて注意喚起を実施しました。
④ シンクを「ピカピカ」にして節水!	×	台所の排水溝の清掃基準がなくカビが生えている事が多々あったため、より多くの水・洗剤を使用することになってしまいました。今後は、週末に清掃を実施することにしました。
⑤ ストップノズルに付替えて節水!	○	洗車や植木の水やりを使用するホースを、ストップノズル付きに付替えました。



水とエネルギー(電力)の関係



節水アクション揭示
30



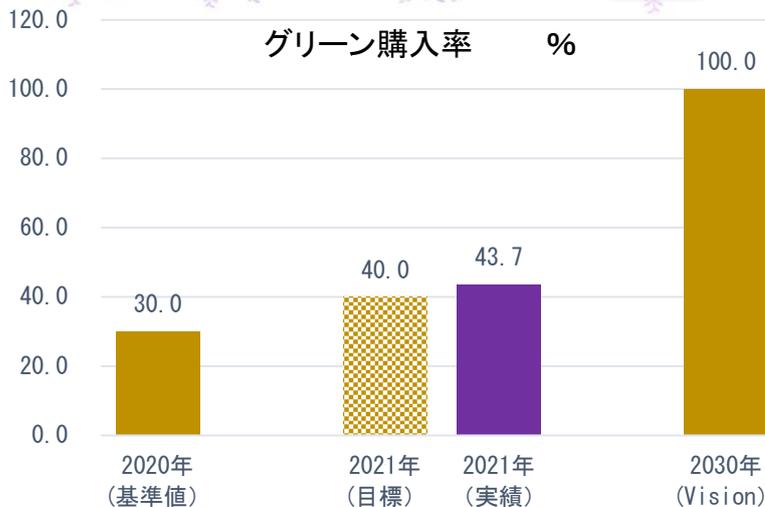
トイレは毎日きれいに



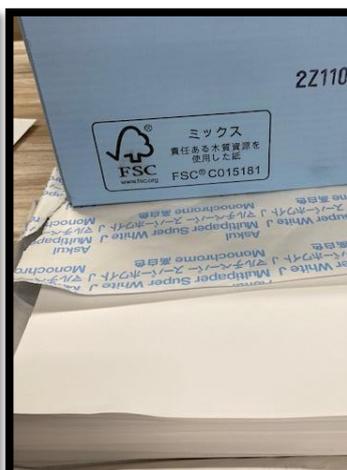
食器はまとめて洗い



(6) エシカル消費の推進



取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
① エシカル消費への理解を深める！	○	これからの時代「安い」・「便利」というだけで商品を選択するのではなく、私達自身が人・社会・環境に配慮した「エシカル消費」についての理解をもっと深め、取り組みへの周知と行動を広げていく事が、今後の課題であると考えています。
② 認証ラベル付きの商品を選択！	○	エシカル商品を見分ける目安として、認証ラベル付きの商品を優先的に選ぶようにしました。
③ 「てまえどり」で食品ロスに貢献！	○	お店(コンビニ等)で購入する昼食用(当日)のお弁当は、棚の手間に置いてある食品を積極的に選ぶ「てまえどり」を実践して、「食品ロス」の削減に貢献しました。
④ 消耗品はグリーン購入で！	○	当社は、事務用品(ボールペン・封筒類・コピー用紙等)や、日用品(トイレトーパー・洗剤等)などの消耗品を、2030年までにグリーン購入率100%を目指しています。
⑤ オーガニックと地産地消でエシカル消費！	○	来客者用ウェルカムドリンクを「オーガニック・コーヒー」でご提供しています(有機栽培・無農薬)。その他、販促ノベルティとして、地元で採れた新鮮なお野菜をお客様に差し上げています(地産地消)。



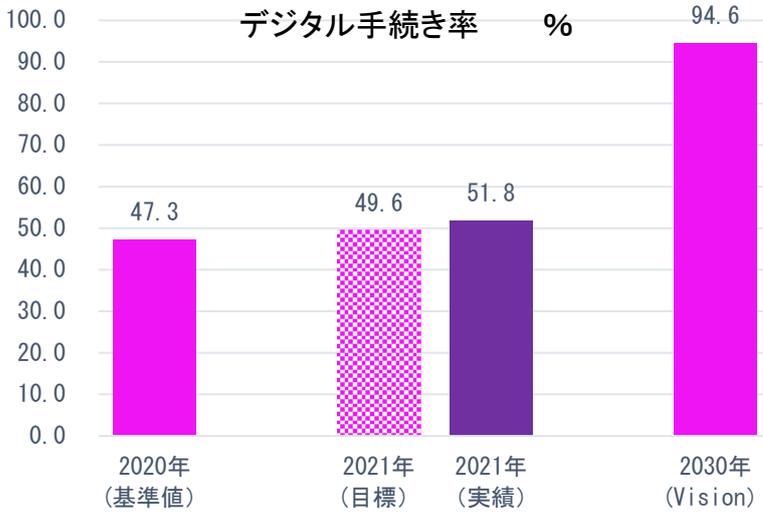
エシカル消費 認証ラベル(一部)

「てまえどり」で食品ロス削減

木質資源コピー用紙(FSC)

オーガニックコーヒー(JAS)

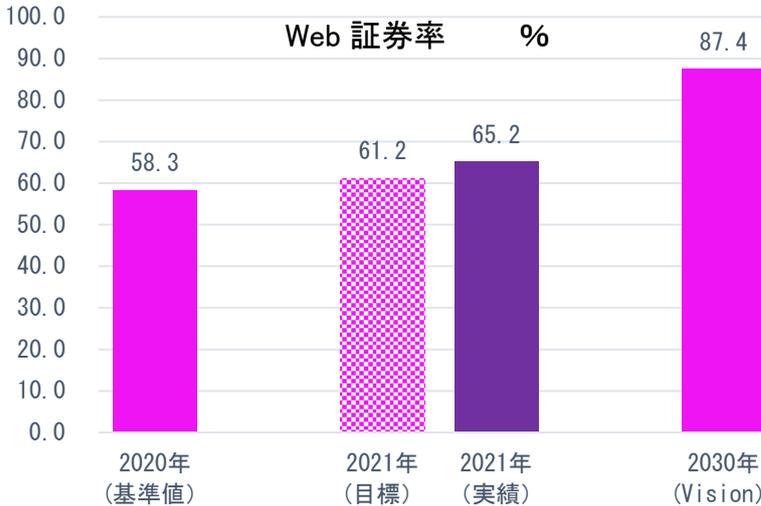
(7) デジタル革新(DX)の推進



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



オンライン面談」の取り扱いを開始

広島県 DX 推進コミュニティ登録

取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
① デジタルで「働きがい」と「生産性」を高める！	○	社員の働きがいと生産性ならびにお客様の利便性向上を図るための、デジタル・トランスフォーメーション(DX)を積極的に推進しました。また、県がDXの理解と実践を促すために立ち上げた「広島県DX推進コミュニティ」へのメンバー登録も行いました。
② オンライン面談(ZOOM)の導入！	○	2021年度もコロナによる影響で、対面による営業活動が思うようにできない日々が続きました。2022年1月からは「オンライン面談」の取り扱いを導入しました。今後は、リモートを活用した新しいお客様との接点をさら強化し、競合他社との差別化を強力に推進していきます。
③ WEB証券率の全国1位を目指す！ (東京海上日動: 専業)	○	2021年度 WEB 証券率(東京海上日動: 専業)において、全国第1位を達成し、紙資源の大幅な削減に貢献しました。

(8)「花」と「緑」で環境美化



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



事務所から見える桜



玄関入口の花壇

取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
①「グリーンアメニティ」効果で生産性向上！	○	心理的なリラックス効果や疲労感の緩和をはじめ、空気浄化効果、温熱環境調整効果など、当社では快適な空間を演出することを目的に、オフィスのインテリアに季節のお花や緑を取り入れて、「植物による癒し効果」で社員の生産性を高めています。
②花壇に草花を植えて周辺地域を環境美化！	○	花壇や玄関前に草花を植えて、周辺地域の環境美化に貢献しています。
③「ごみステーション」の場所を無償提供！	○	当社は、約10年前に駐車場スペースの一部を地域町内会に無償で提供し、景観美化に協力しています。また、ごみステーションは、町内会で資金を募り地域の皆さんと手作りしました。



コロナ禍の今だからこそ、グリーンアメニティ効果で
周辺地域と職場に「安らぎ」を..



Fujioaka



(9) 地域コミュニティと社会貢献活動



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



毎月2回「障害者就労支援施設」へ資源ごみを提供しています

町内会の皆さんにもご協力を頂いています

取組活動計画	成果	活動報告と今後の取り組み
① 障害者就労支援施設に資源ごみを提供！	○	毎月第1・3水曜日には、町内会の方々と協力して、近くの障害者就労支援施設(むぎの家)へ資源ごみ(段ボール・新聞紙・雑誌類・空き缶)を提供し、地域コミュニティ活性化と社会貢献活動に取り組んでいます。
② 清掃(ごみ拾い)活動！	○	会社周辺はいつも綺麗にするよう心がけています。また、地元の海を大切にするために、海沿い近く(みずとりの公園付近)の清掃活動を実施しました。
④ 鎮守の森のプロジェクトへの支援活動！ 「Green Gift OCDプロジェクト」 (ワン・コイン・ドネーション)	○	当社は「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」への支援活動として、寄附を実施しました。これからも、みらい世代が「安心・安全」に暮らせる防災・減災と地球環境保全に貢献していきます。
⑤ その他 (個人:社会貢献活動)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・私立中 PTA 役員学年代表を任せ奮闘しました(藤岡徹也) ・年2回献血に協力しました(中丸仁務) ・小児がん患者へ「ヘアドネーション」を届けました(吉廻美月)



PTA バザー奮闘(学年代表)



献血に協力(年2回)



小児がんと闘う子供達にヘアドネーション(夢叶う)

12. COOL CHOICE

COOL CHOICE

昼休みは
スイッチオフ!

COOL CHOICE

席を外すときは
省エネモードに!

COOL CHOICE

オフィスのゴミを
きちんとリサイクル!

**地球温暖化対策のための国民運動
「COOL CHOICE (=賢い選択)」**

2015年、すべての国が参加する形で、2020年以降の温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択されました。世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を2度未満にする(さらに、1.5度に抑える努力をする)こと、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。日本は、2030年に向けて、温室効果ガス排出量を26%削減(※2013年度)する目標を掲げています。「COOL CHOICE」は、この目標達成のために、省エネ・節炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取組です。

身近な生活のなかで、未来のために、いま選択できるアクションを選ぶ。あなたも、ぜひ「COOL CHOICE」に参加してください。

COOL CHOICE

未来のために、いま選ぼう。

ぜひ「COOL CHOICE」に、ご賛同をお願いいたします。詳しくは「COOL CHOICE」公式HPへ!!

環境省 [クールチョイス](#) 検索

COOL CHOICE

裏紙は
メモ用紙に!

COOL CHOICE

両面・2in1印刷で!

COOL CHOICE

エコペーパーを
使用しています。

COOLBIZ

WARMBIZ



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ

「COOL CHOICE」ってなに? 賢い選択? 身近な生活の中にある...

ワタシにもできることあるかな?

日々の積み重ねが大切なもの!

COOL CHOICE

賢い選択

私たちの「身近な選択」が、地球温暖化対策につながります。

「COOL CHOICE」とは、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、低炭素型の製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をして読民社会を担っていくという取組のことです。

環境省 [クールチョイス](#) 検索

COOL CHOICE eco

チョイス!エコカー



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ

ゼロカーボン アクション30

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。
「ゼロカーボンアクション30」にできることから取り組んでみましょう！



エネルギーを 節約・転換しよう！

- 1 再エネ電気への切り替え
- 2 クールビズ・ウォームビズ
- 3 節電
- 4 節水
- 5 省エネ家電の導入
- 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る
- 7 消費エネルギーの見える化

太陽光パネル付き・ 省エネ住宅に住もう！

- 8 太陽光パネルの設置
- 9 ZEH（ゼッチ）
- 10 省エネリフォーム
窓や壁等の断熱リフォーム
- 11 蓄電池（車載の蓄電池）
・省エネ給湯器の導入・設置
- 12 暮らしに木を取り入れる
- 13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択
- 14 働き方の工夫

CO2の少ない 交通手段を選ぼう！

- 15 スマートムーブ
- 16 ゼロカーボン・ドライブ

食ロスをなくそう！

- 17 食事を食べ残さない
- 18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- 19 旬の食材、地元の食材で
つくった菜食を取り入れた
健康な食生活
- 20 自宅でコンポスト

環境保全活動に 積極的に参加しよう！

- 30 植林やゴミ拾い等の活動

CO2の少ない製品・ サービス等を選ぼう！

- 28 脱炭素型の製品・サービスの選択
- 29 個人のESG投資

3R（リデュース、 リユース、リサイクル）

- 24 使い捨てプラスチックの使用を
なるべく減らす。マイバッグ、
マイボトル等を使う
- 25 修理や修繕をする
- 26 フリマ・シェアリング
- 27 ゴミの分別処理

サステナブルな ファッションを！

- 21 今持っている服を長く大切に着る
- 22 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 23 環境に配慮した服を選ぶ

令和3年度9月作成 環境省 COOL CHOICE

環境省 COOL CHOICE 特設 WEB サイトより抜粋

登録番号：1657

「ひろしま環境の日」行動宣言登録証



次の者は、「ひろしま環境の日」行動宣言の登録を行っていることを証します。

宣言者名 有限会社藤岡保険コンサルタント

令和4年3月22日

広島県知事 湯崎英彦



～合言葉は「今すぐECOじゃけん」～

広島県では、地球温暖化防止を目的に県民一人一人のエコ意識を高め行動していこうと、毎月第1土曜日を「ひろしま環境の日」と定めています。また、県ではこれまで平成7年から「環境の日」ひろしま大会を開催しています。県内の事業者や団体が取り組んでいる環境保全活動や、環境学習等を情報発信するなど、2021年度も6月30日～7月31日の期間で開催されました。

当社では、家庭で！職場で！環境のことについて考え、できることからはじよう！「今すぐ ECO じゃけん」を合言葉に、2022年3月22日に「ひろしま環境の日」行動宣言に登録を行いました。



「ひろしま環境の日」行動宣言登録証

環境省 COOL CHOICE ポスターを事務所入り口と応接室に掲示！

～「COOL CHOICE」宣言～

政府は、2021年4月22日の地球温暖化対策本部会議の中で、当時の菅総理は「2030年までに国内の温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目指す」と宣言されました。当社は、中期3カ年環境経営目標に則って、2021年11月に環境省が地球温暖化対策のための国民運動として呼びかける「COOL CHOICE」への取り組みに賛同することで、あらためて社員一人一人がSDGs13「気候変動に具体的な対策」に関わる取り組みへの決意を新たにいたしました。

我々は、この「COOL CHOICE」運動をもっと大きなものにするために、「ゼロカーボンアクション30」などの取り組みを通じて、ステークホルダーに向けて積極的な情報発信を実施していきます。そして、一人でも多くの方々に地球温暖化問題に関心を持って頂ける「橋渡し役」として、今後もこの取り組みへの「輪」を広げる活動を継続的に実施して参ります。



COOL CHOICE 賛同証明書

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」にご賛同いただいておりますことをここに証明いたします。

企業・団体名

有限会社 藤岡保険コンサルタント

ご賛同日

2021/11/11

COOL CHOICE事務局

発行日：2022/01/28



13. 環境関連法規等の遵守状況

【該当する主な環境関連法規】

適用される法規制	当社における適用される対象品目及び対応事項
廃棄物処理法	◇一般廃棄物 ※ISO14001 認証企業に回収委託。委託契約書は事務所にて保管済。分別は事業ゴミ袋を使用し、可燃・プラスチック・不燃ごみと分けて処理
フロン排出抑制法	◇第1種特定空調設備2台 ※簡易点検を四半期毎に実施し、簡易点検ファイルに記録保管
家電リサイクル法	◇冷蔵庫 ◇液晶テレビ ◇エアコン(家庭用) ※対象家電の廃棄を依頼する際は、認定事業者へ引き取り時に家電リサイクル券の控えを預かり、必要に応じて事業者 HP にてリサイクル状況を確認
小型家電リサイクル法	◇PC 端末 ◇タブレット端末 ◇電話機 ◇携帯電話 ◇電子レンジ ◇扇風機 ◇ヘルス計量機 ◇空気清浄機等 ※対象小型家電の廃棄を行う際は、小型家電リサイクル法認定事業者(認定マーク)である事を確認の上、適正な回収・処理を実施
自動車リサイクル法	◇社有車5台 ※使用済み車両は引取業者へ譲渡
消防法	◇火災設備 ※消火器の設置及び使用期限点検や使用方法
グリーン購入法	◇エシカル消費 ※認証ラベルのある商品を選択など

当社に適用される環境関連法規制等を確認・評価した結果、適正に遵守されていました。なお、関係当局からの違反等の指摘、利害関係者からの訴訟は、これまでもありませんでした。また、法令変更等の有無についての確認も定期的に実施しました。

14. その他 取り組み

① 「新型コロナウイルス感染症」の対応等



■本日の私たちの体温

毎朝出勤前の全社員に検温を義務付け、専用ホワイトボードに記入を行い、来客者に見えやすい入口に掲示・記録しました。

■手洗い・消毒・換気の徹底

新型コロナウイルス感染防止の対策として、事務所と応接室の窓を開けて常時換気を行いました。また、スタッフ全員が手洗い・消毒・マスクの着用を徹底し感染予防に努めています。その他、来客者が退出された後の消毒は、速やかに欠かさず実施しました。

■パーテーションと空気清浄器の設置

2021年1月よりパーテーションを各社員デスクに、入口テーブルと応接室にそれぞれ設置しました。また、空気清浄器を2台設置しています。

■ワクチン休暇の導入

社員がワクチン接種を受けやすい環境とするため、原則接種後の2日間をワクチン休暇(有給)として使用するよう、会社として推奨しています。結果、全社員がワクチン休暇を使用してこれまで2回の接種を受けました。



本日の体温を入口に掲示



パーテーションを応接テーブルに設置

② 幸せ！「健康経営」の取り組み



■「ひろしま企業健康宣言」

当社は、全国健康保険協会広島支部が推奨する「ひろしま企業健康宣言」へのエントリー登録を行いました。
我々は「健康経営」を通じて、社員の健康と会社の活力を向上させ、医療費負担の抑制に貢献していきます！

ひろしま企業健康宣言証

事業所名 有限会社 藤岡保険コンサルタント

当事業所は、従業員が心身ともに健康で働き続けることができる会社を目指し、以下の①～⑥を宣言します。

- ① 経営者自身が率先し、健康づくりに取り組みます
- ② 健康づくり担当者を設置します
- ③ 従業員の健康課題を把握し、改善に努めます
- ④ 協会けんぽと連携し、健康づくりの発展を図ります
- ⑤ 労働基準法、労働安全衛生法などの法令を遵守します
- ⑥ 健康づくりに向けて次の取り組みを実施します
・食生活の改善 ・感染症予防対策

貴事業所は以上のとおり、健康宣言をしたことを証します。

第 2641 号 令和4年1月31日
全国健康保険協会広島支部
支部長 神田 和幸

全国健康保険協会 広島支部
ごきんぽ



「ひろしま企業健康宣言」自己採点チェックシートによる、
健康づくりへの取り組み意識向上に向けての確認を実施

協会けんぽ広島支部が主催する
「健康づくりヨガ講座」(ZOOM)参加の様子

項目	できていない	できていない	できていない	取組みの内容
1	10	6	0	労働安全衛生法で必要とされている定期健診の実施
2	10	5	0	労働安全衛生法で必要とされている定期健診の実施
3	5	0	0	経営者が率先して健康づくりの取組を推進している
4	10	0	0	特定保健指導を受け、健康づくりに取り組んでいる
5	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
6	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
7	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
8	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
9	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
10	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
11	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
12	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
13	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
14	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
15	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
16	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
17	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
18	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
19	10	0	0	健康づくりの取組を推進している
20	10	0	0	健康づくりの取組を推進している

【自己採点結果】 81 / 100点 R4.2.21





■文部科学省後援「健康マスター」資格

「健康マスター検定とは・・・」

健康寿命は延ばせる！をスローガンに、これからの「健康長寿社会」の実現に必要な最新の健康情報に基づく健康・ヘルスリテラシーを習得したスキルを総合的にはかる「一般社団法人 日本健康生活推進協会」が認定する検定制度です。(文部科学省後援・日本医師会監修)

地域や職場、ご家庭における健康リーダーとして活躍の場が広がり、お客様にも最新の正しい健康知識を発信できるなど、保険業務においても強力なコミュニケーションツールとして活かしています。

■健康診断結果の点検

2月・3月の2回に分けて、健康診断の結果を全員が集まって各自の健康状態の点検を実施しました。

数値が異常値上回るの項目については、保健師・看護師資格を保有する専務(藤岡 多嘉子)が、生活習慣の見直しを指導したり、精密検査の受診を促しています。

また、社員の健康維持のためにいつでも使用できる「血圧計」を備えています。

その他にも、コロナに感染にした際自宅療養中等にでも使用できるようにと、血中酸素飽和濃度を測定できる「パルスオキシメーター」を購入しました。



血圧計



パルスオキシメーター

■「健康経営優良法人」認定に向けて

当社は、経済産業省・日本健康会議が実施する「健康経営優良法人2023」認定取得に向けて取り組んでいます。

※健康経営優良法人認定を目指す目的は以下の通り！

1. 従業員のモチベーション向上
2. 欠勤率低下や定着率向上
3. 医療費抑制に対する貢献
4. 企業イメージアップ
5. 事故や労働災害の予防



■健康相談から医療相談までアドバイス

当社には、保健師・看護師資格を持ったスタッフが在籍しており、病院勤務経験を活かして、お客様からの健康相談から医療相談、生活習慣病予防、専門病院のセカンドオピニオン紹介まで、幅広いアドバイスを行っており、大変ご好評を頂いております。

保健士・看護師(国家資格)
専務取締役 藤岡 多嘉子
元慶応義塾大学大学院
心臓血管外科勤務





■「ストレスセルフチェック」の実施

心と身体を良好な状態に保つためには、できるだけ自分自身で心理的な体調の状態を把握することは、とても大切です。

当社は、メンタルヘルス不調の未然防止を目的に、厚生労働省が運営する「働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト『こころの耳』」から、社員各自による「5分でできる職場のストレスセルフチェック」を年2回(6月・3月)実施しています。



厚生労働省「こころの耳」HPより抜粋

セルフチェックの結果、自身のストレス度合いが高い場合は、当該サイトの各種専門の「相談窓口」等の利用を案内するなど、早期な社員の心理的負担の軽減に対応しています。

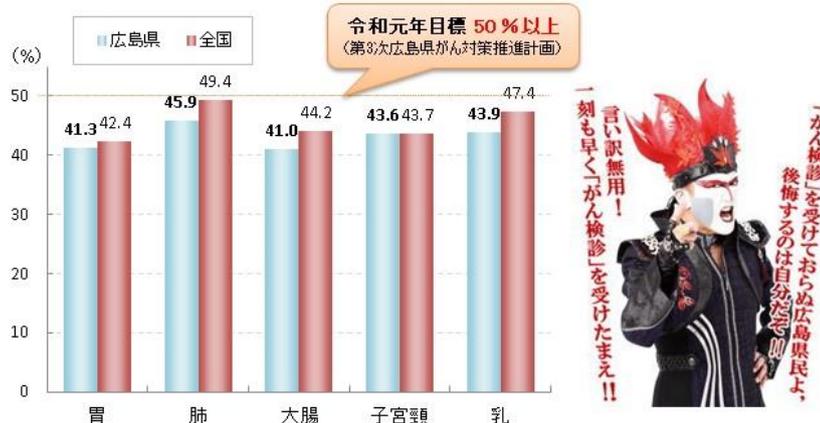
■「がん検診へ行こうよ」広島推進会議の登録会員です

当社は、平成22年度より広島県が県内のがん検診普及啓発を目的に設立した「がん検診へ行こうよ」推進会議の登録会員です。2021年度も「東京海上日動あんしん生命」と「広島県」がタッグを組んで作成した啓発用チラシ(右)200部をお客様に配布し、がん検診啓発と受診率向上に貢献しました。また、当社社員も「がん検診」を受診しました(内視鏡検査・超音波検査・乳・子宮がん検査等)。

◆ 令和元年国民生活基礎調査<厚生労働省> ※3年ごとの調査

	胃	肺	大腸	子宮頸	乳
広島県	41.3 %	45.9 %	41.0 %	43.6 %	43.9 %
前回調査(平成28年) との比較	0.8ポイント UP	3.8ポイント UP	2.2ポイント UP	3.4ポイント UP	3.6ポイント UP
全国	42.4 %	49.4 %	44.2 %	43.7 %	47.4 %

広島県がんネット HP より抜粋



③ 「公式 SNS (LINE・instagram)」の活用

LINE Official Account

■ LINE を活用した「働き方改革」の実現

2018年4月、お電話によるお客様対応が当たり前のビジネスモデルからの脱却を目指し、「公式 LINE Official Account」を開設しました。

当社では、従来の仕事の仕方にとらわれない、SNS を活用した新しい働き方を積極的に取り入れ、社員の電話業務の負担軽減や、お客様の利便性と満足度の向上に繋がる「働き方改革」を推進しています。

今では「LINE Official Account」の登録者数が約1700名以上(令和3年3月末時点)となり、これまでの地道な取り組みが浸透したことで、新たなお客様とのコミュニケーション・ツールとしてのビジネスモデルが構築できました。



■ インスタグラムで情報配信



Instagram

何気ない日常の写真を投稿したり、会社のイベントや情報を発信したりと、最近ではインスタグラムを活用しながら、主にZ世代などの若年層に向けてのアプローチを意識した活動にも力を入れています。



GENERATION Z

今後は、当社の「エコアクション21」への取り組みをはじめ、「SDGs」や「COOL CHOICE」への周知や活動の「輪」をZ世代にも広げていく新しい情報発信の場として、我々自身もエンジョイしながら『ゆる〜』やっていきます(笑)

④ 「3S 活動」の徹底



■ 3S 活動をはじめました

今更?..と言われそうですが(笑)

2021年度より3S 活動に力を入れています。まだまだ「整理」「整頓」「清掃」については改善の余地があるため、現在では担当キーパーソン(中丸 KP)を設けて、3S 活動の実践強化に、全社員が取り組んでいます。

- ☑ **整理**: 要るモノと、要らないモノを分類し、要らないモノは捨てる。
- ☑ **整頓**: 要るモノを、誰にでも、すぐに取り出せるようにすること。
- ☑ **清掃**: ゴミや汚れがない綺麗な状態を維持すること



退社する際はデスク・椅子を全て片付ける

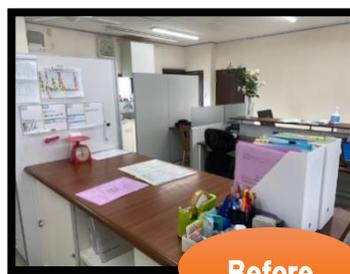


Before



After

事務用品やファイルは必ず決められた場所に戻す



Before

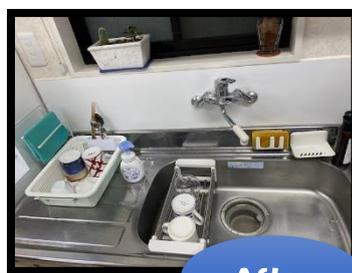


After

使用済みのコップ等はシンクに入れたままにしない



Before



After



⑤ 「人づくり経営・人財育成」

■企業の繁栄は「人づくり経営」にあり

どの会社でも事業の中核を担っているのは、いつも現場の社員さん達です。当社代表が経営者として最も大切にしていることは、企業の繁栄は「人づくりの経営」にあり・との考えです。

自社の事業活動が「人・社会・環境」に少しでも役立つような存在であり続けること、全てのステークホルダーに「ありがとう」の感謝の心を大切にする事、これらを社員が自らのライフ・ワーク・バランスとして捉え、主体的かつ積極的に社会に貢献できる人財に育てる「人づくり経営」こそが、当社の人材育成の基本理念です。

■「道徳経済一体」経営の精神

「道経一体」という言葉をご存知でしょうか！

これは道徳と経済は常に一体であるという考え方です。当社では、毎月の月初営業会議に「道徳の時間」を取り入れて、社員全員が学びを実践しています。

「いい大人が今さら道徳かよ」・お思いの方もいらっしゃると思います。ですが、どの時代であっても、人と人が関わり続ける限り「道徳」は決して切り離せないものです。

我が社は、長年にわたりこの「道経一体経営」の精神をとっても大切にしています。



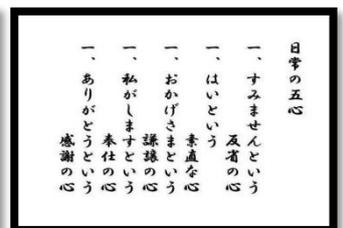
毎月心を育てる月刊誌「ニューモラル」を読み合わせています

(公益財団法人 モラロジー道徳教育財団)

■朝礼での「黙想・日常の五心唱和・スピーチ」

当社では、朝礼の前に必ず全員で「黙想」と「日常の五心」の唱和を行っています。

黙想で心を落ち着かせリラックスした雰囲気の中、担当を曜日毎に分けて「わたしのトピックス」と題し、最近の新聞記事やネットニュースなどで気になった情報や感じた事を、スピーチ形式で発表しています。この取り組みは、日頃のインプットした事を相手分りやすくアウトプットするための訓練にもなっています。

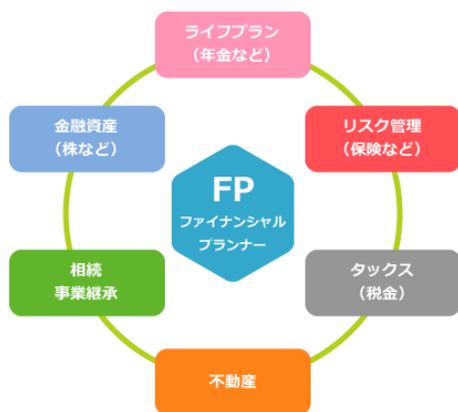


朝礼(黙想・唱和・スピーチ)の様子

■FP 資格の挑戦を全面サポートします

ファイナンシャルプランナー（FP）とは…

FPとは、「年金」「保険」「資産運用」「税制」「住宅ローン」「相続」など、幅広い専門知識を有していることを証明する、お客様の暮らしとお金に関するアドバイスを行う「家計のホームドクター」です。

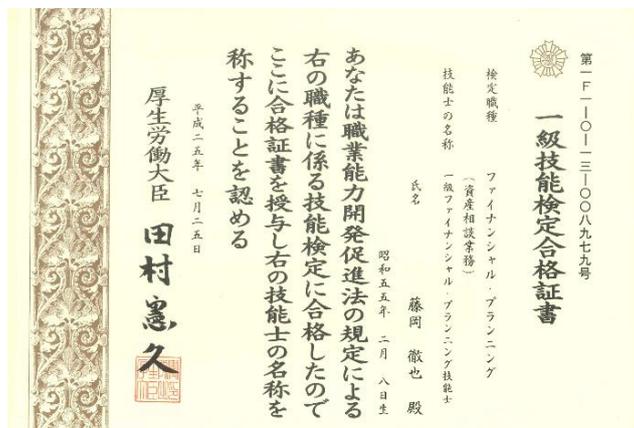


当社では、国家資格であるファイナンシャル・プランナー資格取得へのチャレンジを、希望者には会社が全面的にサポートする制度を設けています。

具体的には、勉強に必要なテキストやオンライン授業受講費用の補助、受験料負担を援助をサポート。

■「1級 FP 技能士」がいる保険代理店

当社は、1級 FP 技能士が1名、2級 FP 技能士が2名、合計3名のFP技能士（国家資格）が在籍しています。



FP 技能士の中でも、合格率が10%前後とされる最上位 FP 資格と位置付けられる「1級 FP 技能士（資産相談業務）」を、代表藤岡 徹也は2013年に合格しました。（厚生労働大臣 認定）

■エコアクション21認証に向けた勉強会

2021年度は、エコアクション21の取り組みや SDGsに関するミーティングを定期的に行いました。

最初は慣れない中でも、皆で声を掛け合い環境意識向上を図るにつれ、社員からも「仕事に対するモチベーションが高まった」「デジタルを推進してペーパーレス化に貢献しよう」など、前向きな声が徐々に高まっていくのを感じとれました。



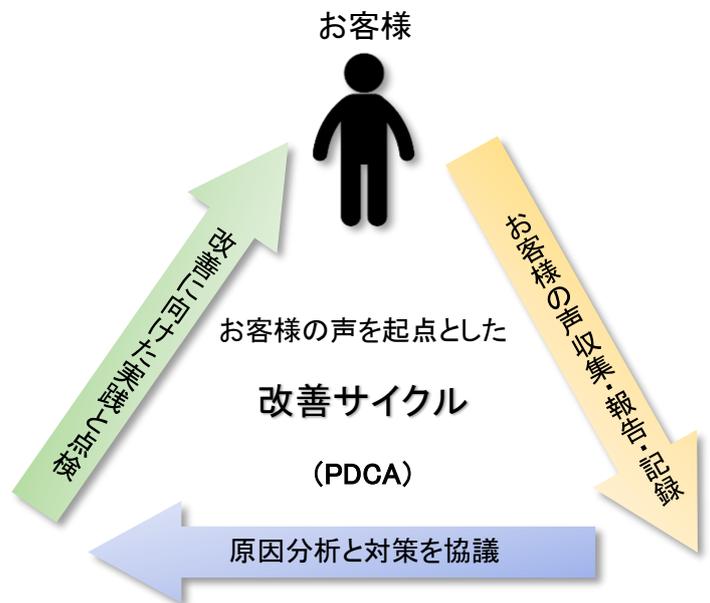
EA21 定例ミーティングの様子

⑥ 「お客様の声」の対応



■「お客様の声」の収集・記録と改善サイクル

当社は、「お客様の声」対応方針を策定しています。お客様からの厳しいご意見・ご要望をはじめ、ご不満(苦情)やお褒めの声をしっかりと収集・記録し、頂いたお客様の声は、速やかに原因と対応内容を社内に報告・共有するしくみを構築しています(2021年度件数:85件)。また、2021年度も毎月1回(第4火曜日13時)「お客様の声」定例ミーティングを実施し、社内全員でPDCA 行い今後の対応マニュアルやサービスの改善に繋がりました。(東京海上日動 TNET システム内にて記録保存)



⑦ 「情報・サイバーセキュリティ」対策



■情報セキュリティ管理体制

当社は、情報漏洩を防止するために、情報セキュリティ管理ルールを徹底しています。お客様の個人情報や機密文書の施錠管理、不要な文書等の社外持ち出し制限、PC・タブレット端末や各種メール等のパスワード設定など、安全管理を講じています。



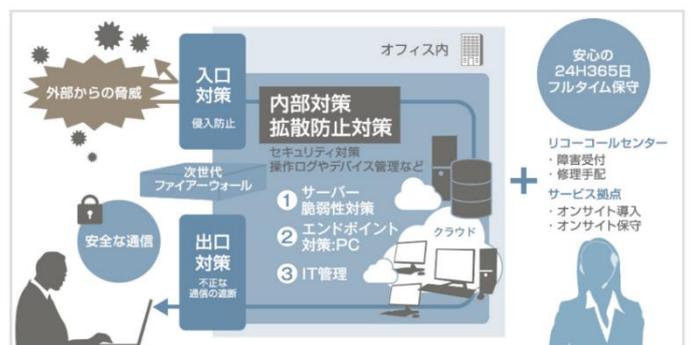
個人情報保管するBOX ファイルや PC は厳重に施錠管理

■サーバーリスク保険への加入

事業活動に伴うサイバーリスクに起因して、当社が他人(個人・法人)に法律上の損賠賠償責任を負担する損害に備え、2021年度新たに「サイバーリスク保険」に追加加入しました。

■物理的セキュリティ対策の強化

昨今の巧妙化・悪質化する外部からのサーバー攻撃等や不正な通信に備えるため、委託業者(リコージャパン)と協力して、物理的セキュリティ対策強化を実施しました。



《主なサイバー攻撃の手法》

- ◆ウイルス感染
プログラムに感染する不正な攻撃
- ◆標的型攻撃メール
電子メールを用いて重要な情報を盗み取る攻撃
- ◆WEB サイトの改ざん
何者かに WEB サイトを変更される攻撃

⑧ 「事業継続力強化計画(BCP)」認定企業



■「事業継続力強化計画」認定制度

中小企業が策定した防災・減災・の事前対策に関する計画を経済産業大臣が「事業継続力強化計画(通称:ジギョケイ)」として認定する制度です。



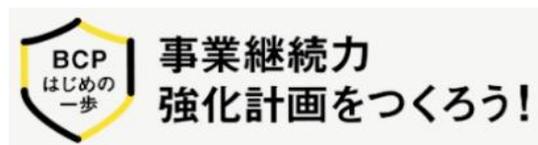
近年の気候変動に伴う自然災害(火災・豪雨・土砂くずれ・地震)や、通信障害(サイバー攻撃)、感染症(新型コロナ等)の影響は、事業活動の継続に大きな影響を与える重大な問題です。

事業継続力強化計画は、その影響に対し自然災害等でも事業活動を継続する体制を整え、事前対策(防災・減災・セキュリティ対策等)や対応マニュアルをとりまとめ、計画・策定した中小企業に対し、国がその取組計画を認定しています。

《計画に記載する主たる項目》

- ◆ハザードマップ等を活用した自然災害リスクの確認方法
- ◆安否確認や避難の実施方法、災害時の初動対応手順
- ◆人員確保、事務所設備の保護、情報保護等の具体的対策
- ◆訓練の計画・実施・見直し、事業継続計画の実効性の取組

■BCP 策定に向けた実践セミナーに参加



当社は、事業継続力強化計画の策定に向けた、中小機構による「オンライン実践セミナー」に参加し、専門家による無料個別サポートを受けました。



オンライン実践セミナー参加の様子

■「事業継続力強化計画」認定取得

当社は、2022年3月15日付けで中国経済産業局長より、「事業継続力強化計画」に係る認定を取得しました。





■環境上の緊急事態への準備及び対応

【事業継続力強化宣言】

大規模自然災害等の発生時には社員とご家族の「人命」を何よりも最優先します

平時から緊急事態に備えた事業継続力強化のための「教育・訓練」を実施します

感染症拡大時には事業活動への支障を最小限に抑えつつ社員の「安全と雇用」を守ります

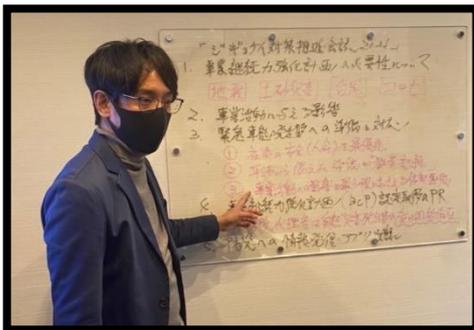
【ジギョケイ対策推進会議2021の実施】

危機管理委員長(代表取締役社長)の指示の下、環境上の緊急事態への準備及び対応に備え、事業継続力強化と社員の教育・訓練をかねた

「ジギョケイ対策推進会議」を実施しました。(実施日:2022年3月9日)



- 当事業所におけるハザードマップを確認し、避難経路と避難場所の確認をしました。
- 「地震10秒診断」WEBサイトから、事業所ならびに自宅で想定される最大震度を確認しました。
- 発災時での社員間の安否確認方法(LINEを活用)を確認しました。
- 大地震を想定した「机上教育・訓練」を討論形式で実施し、夜間・休日・通勤時での行動指針を検討しました。
- 火災・停電・断水に備え、事業活動が継続できる最低限の備蓄品を点検・常備しました。
- 新型コロナウイルスの感染予防対策として「手洗い」「うがい」「消毒」等の徹底を確認しました。
- 今後の課題と具体的な対策を検討し、実行性を確保した計画の見直しを実施しました。



「ジギョケイ対策推進会議(机上訓練)の様子」



「非常用携帯トイレ」



「火災消火器」



「充電用バッテリー」



「デスク用照明(手持)」



「事業拠点における砂防現場(土砂災害警戒区域)の様子」



「非常用飲料水」



⑨ おもてなしプロジェクト



■アロマの香りで「おもてなし」

アロマの香りには、集中力を高めたり、自律神経を整える鎮静効果など、心と身体にリラックス効果をもたらします。今年新たに「アロマ付き加湿器」を購入し、数種類のアロマの香りで「心の癒し効果」と「おもてなしを演出」しました。



アロマでリラックス効果を演出

■「ウェルカムボード」でおもてなし

当社にご来社頂く予定のお客様に向けて、事務所の入口にウェルカムボード設置して、お名前を書いてご来社頂いた感謝の気持ちを表現しました。

また、ウェルカムボードの絵は、毎月社員が心を込めて季節に合わせたデザインで描いています。

お客様からは「わざわざ名前書いてくれてる～」と大好評です！（嬉）

■「上品な応接空間」でおもてなし

応接室の照明を省エネ効果もある温かみあるダウンライトで高級感を演出しました。

また、女性が手荷物バックを置いたり、小さな赤ちゃんも横に寝かせることができるようにと、「ベンチソファタイプ」の椅子を設置するなど工夫をしました。

壁には、室内の湿度を快適な状態にコントロールする働きがある「エコカラット」を使用しました。



ウェルカムボードでお客様をお出迎え



ダウンライトとエコカラットで上品な空間演出



女性にやさしいベンチソファを設置

15. 代表者による全体評価と見直し・指示

「しんどかった・・・」これが正直な感想です(笑)

私がこの取り組みを社員全員に宣言した時「CO₂削減?」「SDGsって何?」と、全員がきょとんした表情したことを今でもはっきりと覚えています。そんな我々も、幾度となくミーティングを重ねていくことで、この地球温暖化問題への重要性に気づき、「この10年が正念場!」である事を理解しました。

結果、少しずつではありましたが、それぞれが自分事として地球環境問題や社会課題に対する貢献とは何かを真剣に向きあい、行動を起こしていく事の必要性を共有して、残された時間で私たちにできる事を考える空気へと変化していきました。私は、それだけでも初年度としては、十分評価に値する1年間ではなかったかと思います。

一方で、環境取組項目別では「電力使用量の削減」を意識した取り組みを実践したにもかかわらず、十分な成果を達成できなかった事は大変悔しい思いであると同時に、CO₂排出量の削減とエネルギー問題の解決を両立することへの難しさを、あらためて痛感いたしました。次年度は、より実践的なPDCAサイクルの場を増やし、毎月の数値を意識した取り組みを実行していくよう、環境責任者に指示をしました。合わせて、社員にはこの取り組みを通じて、ステークホルダーの皆様には「元気」と「笑顔」をお届けできるよう「エンジョイ!(^o^)」して欲しい旨を伝えました。

最後に、我が社にとって「エコアクション21」との出会いは、素晴らしい機会と気付きとを与えてくれました。たしかに、我々のような事業規模・業種では、地球環境に対する貢献度なんてほんの僅かなものかもしれませんが、それでも従業員数名の小さな会社でも「頑張れるんだ」「貢献出来るんだ」ということ社内外に広く発信したい! その一心でした。私はこの「環境経営レポート2021」を作成するにあたり、お読み頂いた方々へ「感動」と「感謝」を伝えられるような、そんな柔らかくも温かいレポートにしたいとの想いで、精一杯にまとめさせて頂きました。

つきましては、この「環境経営レポート」が一人でも多くの方の目に届き、脱炭素社会の実現に少しでも関心を持って頂けた方々の、速やかな実践と行動へと繋がる「一助」となれば幸いです。感謝!

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

2022年4月4日
代表取締役社長 藤岡徹也



私たちが実現したい「みらいビジョン」

～“Beloved Company”(愛される会社)～